

厚生労働科学研究費補助金

難治性疾患政策研究事業

アミロイドーシスに関する調査研究

令和 4 年度 総合研究報告書

研究代表者 内 木 宏 延

令和 5 (2023) 年 5 月

目 次

[I] 総合研究報告

アミロイドーシスに関する調査研究	1
研究代表者 内 木 宏 延	

[II] 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍	8
雑誌	13

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

アミロイドーシスに関する調査研究班 総合研究報告書

アミロイドーシスに関する調査研究

研究代表者 内木 宏延 福井大学学術研究院医学系部門分子病理学分野 教授

研究要旨 われわれは令和2～4年度に及ぶ本研究計画で、(1) 病理コンサルテーション体制を中心とするアミロイドーシスの総合的診断体制を運用・発展させること、(2) 改訂診断基準に基づき、令和3年度に予定されている次回難病法改正にあわせ臨床調査個人票を改訂すること、(3) 各病型診療ガイドライン・ケアマニュアルと共に、新規重症度分類を作成すること、(4) 関連学会と連携してAMED難病プラットフォームによるレジストリ研究を実施し、データを用いた疫学研究等を実施すること、(5) 非専門医向けセミナーや患者向けの公開講座等、アミロイドーシスの啓発活動を随時実施することの5項目を目指した。令和2～4年度の成果を上記目的の番号と対応させて記す。(1) 全国11施設でカスタム抗体を共有し、コンサルテーション体制を運用した。平成30年4月より令和4年11月までの56か月で6166件のコンサルテーションを受け付け、プロテオーム解析と合わせ4778件の病型を確定した。(2) 令和元年度、全身性アミロイドーシス改定診断基準を作成し、関連学会の承認を得た後、研究班ホームページに公表した。これを基に作成した『概要、診断基準等』改定案の承認後、『臨床調査個人票』改定案を難病対策課に提出した。(3) 令和2年度、『腎アミロイドーシスガイドライン2020』を公表し、『JCS 2020 Guideline on Diagnosis and Treatment of Cardiac Amyloidosis』を出版した。(4) 令和2年4月1日より『オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 J-COSSA』を開始した。登録開始以来、ALアミロイドーシス116症例、ATTRvアミロイドーシス135症例、ATTRwtアミロイドーシス1,297症例、計1,548症例の登録を終えた。令和2年度より本研究の一部として、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダケル処方患者のコホート研究を日本循環器学会と共に実施しており、令和4年12月現在、日本循環器学会認定113施設が参加している。(5) 令和2～4年度、熊本にて「道しるべの会」(FAP家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会)総会・講演会、松本にて「たんぼぼの会」(FAP患者家族会)、東京にてALアミロイドーシス患者・家族向けセミナーをウェブ・ハイブリッド開催した。令和4年度、AMED連携2課題、たんぼぼの会、道しるべの会と合同で、公開市民講座「トランスサイレチンアミロイドーシス治療と研究の最前線」をウェブ開催した。

研究分担者		島崎千尋	独立行政法人地域医療機能推進機構
安東由喜雄	長崎国際大学薬学部アミロイドーシス病態解析学分野 教授		京都鞍馬口医療センター医局 名誉院長
山田正仁	金沢大学医薬保健研究域医学系脳老化・神経病態学（脳神経内科学）教授	畑 裕之	熊本大学大学院生命科学研究部先端生命医療科学部門医療技術科学講座 生体情報解析学 教授
関島良樹	信州大学医学部内科学第三教室（脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）教授	飯田真介	名古屋市立大学医薬学総合研究院 （医学）生体総合医療学講座・血液・腫瘍内科学分野 教授
植田光晴	熊本大学大学院生命科学研究部脳・神経内科学分野脳神経内科学講座教授	小池春樹	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻脳神経病態制御学講座神経内科

	学 准教授
西 慎一	神戸大学大学院医学研究科内科学講座腎臓・免疫内科学分野腎臓内科学部門 教授
重松 隆	和歌山県立医科大学医学部腎臓内科学講座 教授
星野純一	東京女子医科大学医学部腎臓内科学教授・基幹分野長
山田俊幸	自治医科大学医学部臨床検査医学講座 教授
奥田恭章	道後温泉病院内科 院長
小野賢二郎	金沢大学医薬保健研究域医学系脳老化・神経病態学（脳神経内科学）教授
北岡裕章	高知大学教育研究部医療学系臨床医学部門老年病・循環器内科学 教授
田原宣広	久留米大学医学部循環器病センター内科学講座（心臓・血管内科）教授
遠藤 仁	慶應義塾大学医学部循環器内科学教室 専任講師
大橋健一	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科人体病理学分野 教授
畠山金太	国立循環器病研究センター病理部病理診断科 部長
安部正博	徳島大学大学院医歯薬学研究部血液・内分泌代謝内科学 教授
鈴木憲史	日本赤十字社医療センター骨髄腫アミロイドーシスセンター 顧問
河野 和	熊本大学大学院生命科学研究部血液・膠原病・感染症内科学講座 助教
山本 卓	新潟大学医歯学総合病院血液浄化療法部 病院教授
坂井健二	上越総合病院神経内科 部長

A. 研究目的

われわれは令和2～4年度に及ぶ本研究計画で、(1) 病理コンサルテーション体制を中心とするアミロイドーシスの総合的診断体制を運用・発展させること、(2) 改訂診断基準に基づき、令和3年度に予定されている次回難病法改正にあわせ臨床調査個人票を改訂すること、(3) 各病型診療ガイドライン・ケアマニュアルと共に、新規重症度

分類を作成すること、(4) 関連学会と連携してAMED 難病プラットフォームによるレジストリ研究を実施し、データを用いた疫学研究等を実施すること、(5) 非専門医向けセミナーや患者向けの公開講座等、アミロイドーシスの啓発活動を随時実施することの5項目を目指した。

本研究計画は、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）の求める以下の課題を直接解決するものであり、厚生労働行政の施策に直接活用できる成果を期待できると考える。(a) 病理コンサルテーション体制を中心とするアミロイドーシスの総合的診断体制の運用により、正確な早期診断や、適切な施設での各病型に応じた最新の診療が可能になる。(b) 臨床調査個人票の改訂により、指定難病患者の認定を明確かつ容易に実施できるようになる。(c) アミロイドーシス診断基準・重症度分類・診療ガイドライン等の公表により、アミロイドーシス医療の水準向上（均てん化）に資することが出来る。(d) 難病プラットフォームによるレジストリ研究により、新規に発症するアミロイドーシス患者の実態・予後を正確に把握でき、難病政策を始め、新薬の薬価改定等の基礎資料を提供できる。(e) 関連学会との連携体制を構築し、アミロイドーシスの疾患概念、早期診断、および最新の治療に関し、関連学会や非専門医、患者、一般国民への普及・啓発を推進できる。(f) アミロイドーシス患者ケアマニュアルの作成等により、患者の療養生活環境整備や QOL 向上に資する事ができる。

B. 研究方法

【項目番号は研究の目的に対応】

- 本研究班に以下のワーキンググループ（WG）を置き、個々の課題に効果的に取り組んだ。
- 病理コンサルテーション体制 WG(内木、大橋、関島、植田、畠山、研究協力者6名)
 - アミロイドーシスの総合的診断体制 WG(安東、内木、関島、植田)
 - 免疫グロブリン性アミロイドーシス WG【指定難病対象】(島崎、飯田、安倍、鈴木、河野)
 - 家族性アミロイドーシス及び全身性野生型トランスサイレチンアミロイドーシス WG【指定難病対象】(安東、関島、植田、小池、小野、

北岡、田原、遠藤)

- 透析関連アミロイドーシス WG (西、星野、山本)
- 反応性 AA アミロイドーシス WG (山田、奥田)
- 心アミロイドーシス WG (北岡、田原、遠藤)
- 腎アミロイドーシス WG (西、星野、山本、研究協力者3名)

(1)～(4)の各項目は、各年度2回開催する研究班会議、および各WGで随時開催するメール会議で議論・決定した。(5)は研究分担者の安東、植田、関島、鈴木を中心に実施した。

(倫理面への配慮)

(1)に関し、個人情報保護には細心の注意を払った。また、オプトアウトにより対象患者に研究不参加の機会を与えた。福井大学医学系研究倫理審査委員会で「病理検体のアミロイドーシス病型診断コンサルテーション体制の構築」の受審・承認を得た(令和2年5月26日 Ver.1.3、令和2年6月29日 Ver.1.4、令和2年9月30日 Ver.1.5、令和2年10月8日 Ver.1.6、令和4年1月26日 Ver.1.7、令和4年12月27日 Ver.1.8)。これを基に病理WG各施設で順次倫理審査を受審し承認を得た。本コンサルテーション体制の精度管理を行うため、診断総数及び各病型症例数(免疫染色で確定できずプロテオーム解析を実施した症例を含む)のみ集計した。このためコンサルテーション依頼施設での倫理審査は要求しなかった。(4)に関し、京都大学医の倫理審査委員会で中央倫理審査を受審し承認を得た(令和2年8月7日第4.0版、令和3年1月8日第5.0版、令和3年5月6日第6.0版、令和3年11月8日第7.0版、令和4年9月12日第8.0版)。

C. 研究結果

【項目番号は研究の目的に対応】

(1) 令和2年度全国7施設、令和3年度全国9施設、令和4年度は全国11施設(福井、東京医科歯科、慶應、信州、国立循環器病センター、山口、熊本、日本医科、京都府立医科、東京女子医科、東京都健康長寿医療センター)でカスタム抗体を共有し、コンサルテーション体制を運用した。平

成30年4月より令和4年11月までの56か月で6166件のコンサルテーションを受け付け、プロテオーム解析と合わせ4778件の病型を確定した。月平均コンサルテーション件数も、前年度集計時と比べ1.9倍(令和2年度)、1.3倍(令和3年度)、1.2倍(令和4年度)に増加した。

(2) 令和元年度、全身性アミロイドーシス改定診断基準を作成し、日本腎臓学会、日本アミロイドーシス学会、日本神経学会、日本血液学会、日本循環器学会の承認を得た後、研究班ホームページに公表した。これを基に作成した『概要、診断基準等』改定案が、指定難病検討委員会で令和4年5月16日に承認された。これに基づき、『臨床調査個人票』改定案を、令和4年12月2日難病対策課に提出した。

(3) 令和2年度、日本腎臓学会の承認を得て『腎アミロイドーシスガイドライン2020』を公表した。また、日本循環器学会が中心となり、われわれ研究班も参加して、『JCS 2020 Guideline on Diagnosis and Treatment of Cardiac Amyloidosis』を出版した。令和3年度以降、研究班での議論や厚労省の指導を踏まえ、今回の『概要、診断基準等』、『臨床調査個人票』改訂では、重症度分類の改訂は行わないこととした。

(4) 令和2年4月1日より『オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究J-COSSA』を開始した。登録開始以来、ALアミロイドーシス116症例、ATTRvアミロイドーシス135症例、ATTRwtアミロイドーシス1,297症例、計1,548症例の登録を終えた。登録数は344症例(令和2年度)、1,009症例(令和3年度)、1,548症例(令和4年度)と増加した。令和2年度より本研究の一部として、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダケル処方患者のコホート研究を日本循環器学会と共に実施しており、令和4年12月現在、日本循環器学会認定113施設が参加している。参加施設は79施設(令和2年度)、100施設(令和3年度)、113施設(令和4年度)と増加した。

(5) 令和2年度、熊本大学神経内科(植田光晴教授)が中心となり、熊本にて「道しるべの会」(FAP家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会)総会・講演会をウェブ開催した。令和3年度、熊本

大学神経内科（植田光晴班員）が中心となり、熊本にて①患者・家族向け講演会「アミロイドーシスの診断サポート及び先進的な難病治療法」、②「道しるべの会」（FAP家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会）総会・講演会、③患者・家族向け講演会「眼アミロイドーシスの診療と眼をまもるための取り組み」をハイブリッド開催した。日本赤十字社医療センター骨髄腫アミロイドーシスセンター（鈴木憲史班員）が中心となり、ALアミロイドーシス患者・家族向けセミナー「進化するALアミロイドーシス治療」をウェブ開催した。令和4年度、信州大学脳神経内科（関島良樹班員）が中心となり、松本にて「たんぼぼの会」（FAP患者家族会）をハイブリッド開催した。熊本大学神経内科（植田光晴班員）が中心となり、熊本にて「道しるべの会」（FAP家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会）総会・講演会をハイブリッド開催した。日本赤十字社医療センター骨髄腫アミロイドーシスセンター（鈴木憲史班員）が中心となり、ALアミロイドーシス患者・家族向けセミナー「アミロイドーシス治療法の最新情報」をウェブ開催した。AMED連携2課題、たんぼぼの会、道しるべの会と合同で、公開市民講座「トランスサイレチンアミロイドーシス治療と研究の最前線」をウェブ開催した。

D. 考察

【項目番号は研究の目的に対応】

(1) ロンドン大学医学部 Centre for Amyloidosis and Acute Phase Proteins を始め、国内外からアミロイドーシスのコンサルテーションを受け付ける referral centre は世界に数カ所存在するが、国内十か所あまりの施設でオリジナル抗体を共有し、ネットワークを結んでコンサルテーションを受け付ける体制は、世界的に見ても類を見ない独創的取り組みである。

2012年の厚労省指定難病医療費助成新規受給者数が341人であることから、本邦のアミロイドーシス新規発症率は100万人あたり約2.7人と推定される。研究班のコンサルテーションで病型を確定できた4778件（1024件/年）の中には、難病に指定されていない全身性AA、Aβ2Mアミロイドーシス、限局性ALアミロイドーシス等も含まれ

ているため、コンサルテーション症例に含まれる正確な指定難病患者数は不明であるが、全国の新規患者を網羅した悉皆性の高いコンサルテーション体制であると判断できる。

研究班でコンサルテーションを受け付けた心筋生検症例の内、ATTR心アミロイドーシス症例は1717件であった。2022年3月現在、タフアミジスを投与されているATTR心アミロイドーシス患者数は1450人であった（JCSビンダケル投与患者全例登録事務局集計）。われわれのコンサルテーションシステムはこれら患者の大部分を診断していると考えられ、全国の新規患者を網羅した悉皆性の高いコンサルテーションシステムであると言える。

(2) 現在アミロイドーシス各病型に対応する系統的な国際診断基準自体が無く、上記診断基準の策定は、日本国内はもとより、英文論文による発表などを通して国際的にも意義のある取り組みとなり得る。『臨床調査個人票』改定案は上記診断基準に従っており、来年度承認を得た後、改訂『臨床調査個人票』の運用を開始する予定である。

(3) 腎アミロイドーシスガイドライン、心アミロイドーシスガイドラインにより、わが国におけるアミロイドーシス診療の高度化、均てん化を推進できると考える。

(4) 今後「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)第8.0版」を基に、指定難病であるトランスサイレチン型心アミロイドーシス（全身性野生型トランスサイレチンアミロイドーシス）を中心に、悉皆性の高いコホート研究を実施する予定である。

E. 結論

全国11施設でカスタム抗体を共有し、コンサルテーション体制を運用した。運用開始以来4778件の病型を確定した。全身性アミロイドーシス改定診断基準（令和元年度）を基に作成した『概要、診断基準等』改定案の承認後、『臨床調査個人票』改定案を提出した。『腎アミロイドーシスガイドライン2020』を公表し、『JCS 2020 Guideline on Diagnosis and Treatment of Cardiac Amyloidosis』を出版した。『オールジャパンで行う全身性アミロ

イドーシスコホート研究 J-COSSA』を推進し、計1,548 症例の登録を終えた。また、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するピンダケル処方患者のコホート研究を日本循環器学会と共に実施した。「道しるべの会」(FAP 家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会) 総会・講演会、「たんぼぼの会」(FAP 患者家族会)、AL アミロイドーシス患者・家族向けセミナー、公開市民講座「トランスサイレチンアミロイドーシス治療と研究の最前線」をウェブ・ハイブリッド開催した。

F. 健康危険情報

なし。

G. 研究発表

1. 論文発表

内木宏延

- 1) Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y. Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics. *Pathol Int* 70(4): 191-198, 2020.
- 2) 星井 嘉信, 内木 宏延. アミロイドーシス. *病理と臨床* 38(臨増): 338-341, 2020.
- 3) 山本 卓, 内木 宏延. 透析関連アミロイドーシス. *BIO Clinica* 35(6): 527-531, 2020.
- 4) 内木 宏延. 全身性アミロイドーシス. *生体の科学* 71(5): 464-465, 2020.
- 5) 内木 宏延. アミロイドーシスの診断基準. *Heart View* 24(11): 54-57, 2020.
- 6) Ando Y, Yamashita T, Misumi Y, Nomura T, Sasada K, Okada M, Inoue Y, Masuda T, Ueda A, Takamatsu K, Obayashi K, Matsui H, Naiki H, Ueda M. Clinical, pathological, and proteomic characteristics of newly diagnosed amyloidosis patients: Experience from a single referral center in Japan. *Neurol Clin* 9(1): 37-44, 2021.
- 7) Tateishi Y, Yamada Y, Katsuki M, Nagata T, Yamamoto H, Kohashi K, Koga Y, Hashisako M, Kiyozawa D, Mori T, Kuboyama Y, Kakinokizono A, Miyazaki Y, Yamaguchi A, Tsutsui H, Ninomiya T, Naiki H, Oda Y. Pathological review of cardiac

amyloidosis using autopsy cases in a single Japanese institution. *Pathol Res Pract* 227: 153635, 2021.

- 8) Fujimoto T, Yamano T, Miyagawa-Hayashino A, Naiki H, Ueda M, Tasaki M, Yamano M, Zen K, Numata S, Matoba S. Case with transthyretin amyloid cardiomyopathy complicated with rapidly progressive aortic stenosis possibly caused by amyloid deposition in the aortic valve. *Circ Cardiovasc Imaging* 14(11): e013357, 2021.
- 9) Tanaka T, Naito T, Midori Y, Nosaka T, Takahashi K, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Hiramatsu K, Imamura Y, Yokoyama O, Naiki H, Nakamoto Y. Gastrointestinal AA amyloidosis secondary to chronic pyelonephritis presenting with refractory diarrhea and severe hypoalbuminemia. *Clin J Gastroenterol* 14(6): 1642-1648, 2021.
- 10) Shintani-Domoto Y, Ishino K, Naiki H, Sakatani T, Ohashi R. Autopsy case with concurrent transthyretin and immunoglobulin amyloidosis. *Pathol Int* 72(1): 65-71, 2022.
- 11) 内木 宏延. 蓄積病・アミロイドーシス. *病理と臨床* 39(臨増): 266-269, 2021.
- 12) 池田 善彦, 内木 宏延. 心アミロイドーシス. *病理と臨床* 39(10): 988-992, 2021.
- 13) Nakajima K, Yamaguchi K, Noji M, Aguirre C, Ikenaka K, Mochizuki H, Zhou L, Ogi H, Ito T, Narita I, Gejyo F, Naiki H, Yamamoto S, Goto Y. Macromolecular crowding and supersaturation protect hemodialysis patients from the onset of dialysis-related amyloidosis. *Nat Commun* 13(1): 5689, 2022.
- 14) Hasegawa K, Uzui H, Fukuoka Y, Miyanaga D, Shiomi Y, Tama N, Ikeda H, Ishida K, Miyazaki S, Sekijima Y, Naiki H, Tada H. Abdominal fat pad fine-needle aspiration for diagnosis of cardiac amyloidosis in patients with non-ischemic cardiomyopathy. *Int Heart J* 63(1): 49-55, 2022.
- 15) 内木 宏延. いまさら聞けない アミロイドーシスって何? *Medical Technology* 50(9): 996-1000, 2022.
- 16) 羽深 将人, 山本 卓, 内木 宏延, 山本 格, 成田 一衛. プロテオーム解析. *日本腎臓学会誌* 64(8): 863-867, 2022.

2. 学会発表

内木宏延

- 1) Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y. Steep increase in the number of transthyretin-positive cardiac biopsy cases in Japan: data from the nation-wide pathology consultation system. ISA2020 XVII International symposium on amyloidosis, Tarragona, Spain, web, Sep 14-18, 2020.
- 2) 武笠 結天, 梶田 遼, 葦澤 崇, Jean-Paul D H, Marion R, Patrick B, 植田 初江, 内木 宏延, 角田 伸人, 池川 雅哉: 腎アミロイドーシスのパラフィン包埋生検組織を対象としたMALDIイメージング質量分析法とショットガンプロテオミクス法による高深度プロテオーム解析. 第45回日本医用マスペクトル学会年会, オンライン開催, 9,18-19, 2020.
- 3) 内木 宏延. ヒト全身性アミロイドーシス:発症の分子機構と病理組織学的診断. 第110回日本病理学会総会(腎アミロイドーシス診断、治療のトピックス), Web, 4,22-24, 2021.
- 4) 淵田 真一, 小倉 瑞生, 石田 禎夫, 畑 裕之, 半田 寛, 加藤 修明, 中世古 知昭, 角南 一貴, 片山 雄太, 野畑 宏信, 大城 一郁, 飯田 真介, 関島 良樹, 内木 宏延, 島崎 千尋. アミロイドーシス調査研究班によるIgM型ALアミロイドーシス21例の後方視的解析. 第46回日本骨髄腫学会学術集会, 東京, 5,29-30, 2021.
- 5) 内木 宏延. 心アミロイドーシスの病理組織学的診断:免疫染色の重要性とアミロイドーシスに関する調査研究班のコンサルテーション体制について. 第42回心筋生検研究会学術集会, 吹田市, 6,12, 2021.
- 6) 武笠 結天, 袴田 圭祐, 升本 英利, 新谷 祈, 外山 友美子, 辻 崇, 徳平 壮一郎, 星野 真人, 八木 直人, 杉山 将大, 葦澤 崇, Jean-Paul Duong Van Huyen, Marion Rabant, Patrick Bruneval, 内木 宏延, 湊谷 謙司, 植田 初江, 池川 雅哉. 大型放射光施設SPring-8のX線位差CTを用いた心・腎アミロイドーシス組織の構造解析とイメージング質量分析法を用いた組織プロテオーム解析の統合. 第42回心筋生検研究会学術集会, 吹田市, 6,12, 2021.
- 7) 内木 宏延. アミロイドーシス発症の分子機構.

- 第41回日本画像医学会学術集会(肺アミロイドーシス), Web, 2,18-19, 2022.
- 8) Naiki H. The real-world data of systemic amyloidosis in Japan: Evidence obtained by the nation-wide consultation for the typing diagnosis of amyloidosis. 第6回京都生体質量分析研究会国際シンポジウム・国際質量分析イメージングシンポジウム2023 京都, 京都, 1,30-31, 2023.
- 9) 池田 善彦, 岡田 厚, 雨宮 妃, 松本 学, 大郷 恵子, 内木 宏延, 畠山 金太. 心アミロイドーシス診断のピットフォール. 第111回日本病理学会総会(心筋生検 Up to Date), 神戸市, 4,14-16, 2022.
- 10) 川口 樹里, 有馬 直輝, 越智 友梨, 馬場 裕一, 久保 亨, 山崎 直仁, 内木 宏延, 北岡 裕章. 左室肥大を認めない心アミロイドーシスの一例. 第9回日本アミロイドーシス学会学術集会, 神戸市, 10,16, 2022.
- 11) 内木 宏延. ヒトアミロイドーシス発症の分子機構. 第101回福井県医学会総会, 福井市, 6,19, 2022.

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

- 1) 発明の名称:トランスサイレチン四量体安定化剤、及び、予防剤又は進行抑制剤
出願番号:2020-169842
出願年月日:令和2年10月12日
権利者(発明者):安東由喜雄
- 2) 発明の名称:トランスサイレチン四量体安定化剤及び、予防剤又は進行抑制剤
出願番号:2020-16983
出願年月日:令和2年10月12日
権利者(発明者):安東由喜雄
- 3) 発明の名称:トランスサイレチン四量体安定化剤、及び、トランスサイレチンアミロイドーシス予防剤又は進行抑制剤
整理番号:20032PC09, 20033PC09 (PCT)
出願番号:PCT/JP2021/037039, PCT/JP2021/037040
出願人:国立大学法人 熊本大学; 株式会社カネカ; 学校法人九州文化学園 長崎国際大学
出願年月日:令和3年10月6日
権利者(発明者):植田 光晴, 増田 曜章, 三隅 洋平, 澤下 仁子, 安東 由喜雄, 松下 博昭

2. 実用新案登録
なし。

3. その他
なし。

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
安東 由喜雄	神経系アミロイドーシスの変遷	植田 光晴	21世紀の疾患：神経関連アミロイドーシス	医歯薬出版株式会社	東京	2020	16-19
安東 由喜雄	アミロイドーシス	岡庭 豊	イヤーノート 2020 内科・外科編	メディックメディア	東京	2020	157-159
山田 正仁	アルツハイマー病	福井 次矢, 高木 誠, 小室一成	今日の治療指針 2020 年版	医学書院	東京	2020	967-968
山田 正仁	脳アミロイドアンギオパチー (脳アミロイド血管症)	矢崎 義雄	新臨床内科学 第10版	医学書院	東京	2020	1280-1282
関島 良樹	アミロイドーシスと感染・伝播	鈴木 則宏	Annual Review 神経 2020	中外医学社	東京	2020	142-148
北岡 裕章, 泉 知里, 泉家 康宏, 猪又 孝元, 植田 光晴, 久保 亨, 小山 潤, 佐野 元昭, 関島 良樹, 田原 宣広, 塚田 信弘, 辻田 賢一, 筒井 裕之, 富田 威			2020年版心アミロイドーシス診療ガイドライン			2020	1-78
関島 良樹	アミロイドニューロパチー	永井 良三	今日の診断指針	医学書院	東京	2020	628-629
関島 良樹	アミロイドニューロパチー	福井 次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針 2021	医学書院	東京	2021	1014-1015
飯田 真介	IV. 3. 多発性骨髄腫に対する治療アルゴリズム	日本骨髄腫学会	多発性骨髄腫の診療指針第5版	文光堂	東京	2020	37-42
小池 春樹	多発ニューロパチー	福井 次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針 2021 年版	医学書院	東京	2021	990-991
小池 春樹	自己免疫性自律神経障害	園生 雅弘, 北川一夫, 青木 正志	脳神経疾患最新の治療 2021-2023	南江堂	東京	2021	254-255

勝野 敬之, 西 慎一, 林 宏樹, 水野 真一	腎アミロイド ーシスガイド ライン 2020		厚生労働科学研究費補 助金 難治性疾患政策 研究事業アミロイド ーシスに関する調査研 班 http://amyloidosis-research-committee.jp/wp-content/uploads/2020/07/guideline2020.pdf			2020	
山田 俊幸	アミロイドーシ ス	永井 良三	今日の診断指針第 8 版	医学書 院	東京	2020	1212-1214
山田 俊幸	血清アミロイド A (SAA)	大西 宏明	臨床検査ガイド2020年 改訂版	文光堂	東京	2020	607-608
小野 賢二 郎	軽度認知障害 (MCI)・認知症	永井 良三	今日の診断指針 第8版	医学書 院	東京	2020	150-152
小野 賢二 郎	血管性認知症	福井 次矢, 高木誠, 小 室一成	今日の治療指針 2021年 版: 私はこう治療して いる	医学書 院	東京	2021	952-954
小野 賢二 郎	Alzheimer 病	園生 雅弘, 北川一夫, 青木 正志	脳神経疾患最新の治療 2021-2023	南江堂	東京	2021	169-170
小野 賢二 郎	アルツハイマー 病とアミロイド βの現在	鈴木 則宏, 荒木信夫, 宇川 義一, 桑原 聡, 塩 川 芳昭	Annual Review 神経 2021	中外医 学社	東京	2021	印刷中
北岡 裕章, 泉 知里, 泉家 康宏, 猪又 孝元, 植田 光晴, 久保亨, 小 山 潤, 佐 野 元昭, 関島 良樹, 田原 宣広, 塚田 信弘, 辻田 賢一, 筒井裕之, 富田 威, 天野 雅史, 遠藤仁, 岡 田 厚, 尾 田 濟太郎, 高潮 征爾, 馬場 裕一, 三隅 洋平, 矢崎 正英, 安斉俊久, 安東 由喜 雄, 磯部	2020年版 心ア ミロイドーシス 診療ガイドライ ン	北岡 裕章	日本循環器学会ガイド ライン	日本循 環器学 会	東京	2020	1-78

光章, 木村剛, 福田恵一							
杵山 陽一, 田原 宣広, 福本 義弘	肺高血圧症	泉 孝英	ガイドライン外来診療2020	日経メディカル開発	東京	2020	427-436
田原 宣広, 田原敦子, 戸次 宗久, 杵山 陽一, 緒方 詔子, 本多 亮博, 井形 幸代, 福本 義弘	不安定プラークを可視化する	伊藤 浩	そうだったんだ! 脂質異常症	株式会社 文光堂	東京	2020	136-139
杵山 陽一, 田原 宣広, 福本 義弘	sGC 刺激薬: アデムパス®, vericiguat	北井 豪	medicina	医学書院	東京	2020	32-37
遠藤 仁	心臓アミロイドーシス	筒井 裕之	ザ・ベーシックメソッド 心不全薬物治療	メジカルビュー社	東京	2021	209-214
関島 良樹	アミロイドニューロパチー	福井 次矢, 高木 誠, 小室 一成	今日の治療方針 私はこう治療している	医学書院	東京	2021	1014-1015
関島 良樹	RNA 干渉による遺伝性 ATTR アミロイドーシス治療	鈴木 則宏, 荒木 信夫, 宇川 義一, 桑原 聡, 塩川 芳昭	Annual Review 神経2021	中外医学社	東京	2021	302-309
関島 良樹	遺伝性アミロイドーシス	蒔田 芳男, 櫻井 晃洋	臨床遺伝専門医テキスト④各論III 臨床遺伝学成人領域	株式会社診断と治療社	東京	2021	94-97
関島 良樹	脳アミロイドアンギオパチー	下畑 享良	脳神経内科診断ハンドブック	中外医学社	東京	2021	37-41
関島 良樹	アミロイドーシスによる神経障害	下畑 享良	脳神経内科診断ハンドブック	中外医学社	東京	2021	288-292
小池 春樹	その他のニューロパチー (糖尿病性, 傍腫瘍性, 薬剤性ニューロパチー)	永田 栄一郎, 伊藤 義彰	脳神経内科学レビュー2022-'23	総合医学社	東京	2022	235-240
小池 春樹	多発ニューロパチー	福井 次矢, 高木 誠, 小室 一成	今日の治療指針 2022 年版	医学書院	東京	2022	1009
小池 春樹	免疫介在性ニューロパチーの超微形態学	鈴木 則宏, 荒木 信夫, 宇川 義一, 桑原 聡, 塩川 芳昭	Annual Review 神経2021	中外医学社	東京	2021	294-301

小池 春樹	限局性血管炎に伴う神経障害	下畑 享良	脳神経内科診断ハンドブック	中外医学社	東京	2021	559-562
山田 俊幸	臨床検査を使いこなす, 血清タンパク.	矢富 裕	日本医師会雑誌 第150巻・特別号(1)	日本医師会	東京	2021	95-101
小野 賢二郎	認知症診療に必要な神経科学の基礎知識.	山田 正仁	認知症診療実践ハンドブック改訂第2版	中外医学社	東京	2021	24-33
小野 賢二郎	Alzheimer 病.	園生 雅弘, 北川 一夫, 青木 正志	最新の治療 2021-2023 年	南江堂	東京	2021	169-170
小野 賢二郎	アルツハイマー病とアミロイドβの現在.	鈴木 則宏, 荒木 信夫, 宇川 義一, 桑原 聡, 塩川 芳昭	Annual Review 神経 2021	中外医学社	東京	2021	130-136
北岡 裕章	二次性心筋症の鑑別診断へのアプローチ	北岡 裕章	医学のあゆみ 二次性心筋症	医歯薬出版株式会社	東京	2021	328-334
北岡 裕章	心筋症の概念	北岡 裕章	心筋症診療のフロントライン	医学書院	東京	2021	6-12
遠藤 仁	心臓アミロイドーシス	筒井 裕之	ザ・ベーシックメソッド心不全薬物治療	メジカルビューー	東京	2021	209-214
山本 卓	慢性腎臓病に伴う骨・ミネラル代謝異常(血管石灰化、アミロイド骨関節症を含む)	福井 次矢, 高木 誠, 小室 一成	今日の治療指針 2022 年度版	医学書院	東京	2022	640-643
坂井 健二	高血圧性以外の脳小血管病: 脳アミロイドアンギオパチー, CADASIL, CARASIL・HDLS.	山田 正仁	認知症診療実践ハンドブック改訂第2版	中外医学社	東京	2021	311-325
関島 良樹	アミロイドーシス	福井 次矢, 高木 誠, 小室 一成	今日の治療方針 私はこう治療している	医学書院	東京	2022	776-777
飯田 真介	IX. 多発性骨髄腫と類縁疾患 多発性骨髄腫と類縁疾患の診かた	黒川 峰夫	日本医師会雑誌 on-line PDF 151 巻・特別号(1) 血液疾患のすべて	日本医師会	東京	2022	286-288
小池 春樹	ビタミン欠乏性ニューロパチー	神田 隆	末梢神経障害	医学書院	東京	2022	333-339

小池 春樹	COVID-19に関連した末梢神経障害	下畑 享良	COVID-19神経ハンドブック	中外医学社	東京	2022	196-201
小池 春樹	純粋自律神経失調症型のレビー小体病と免疫介在性自律神経ニューロパチー	鈴木 則宏, 荒木 信夫, 宇川 義一, 桑原 聡, 塩川 芳昭	Annual Review 神経 2022	中外医学社	東京	2022	291-296
小池 春樹	多巣性運動ニューロパチー	福井 次矢, 高木 誠, 小室 一成	今日の治療指針 2023 年版	医学書院	東京	2023	979
西 慎一	XII 維持透析患者にみられる病態 透析アミロイドーシス	柏原 直樹 他	別冊日本臨牀領域別症候群シリーズ 25 (2022年 11 月 30 日発行)	日本臨牀社	東京	2022	190-194
山田 俊幸	AA アミロイドーシスの発症病理	山田 俊幸, 奥田 京章, 中村 正, 右田 清志, 黒田 毅	AA アミロイドーシス 診療ファイル	金芳堂	京都	2022	11-25
奥田 恭章	AA アミロイドーシス診療マニュアル	山田 俊幸	AA アミロイドーシス 診療ファイル 難治性炎症性診療のエッセンス	金芳堂	京都	2022	
三木 浩和, 安倍 正博	造血系・リンパ系疾患 原発性マクログロブリン血症	松村 到, 張替 秀郎, 神田 善伸	血液疾患 最新の治療 2023-2025	南江堂	東京	2022	196-198
原田 武志, 安倍 正博	IV. 白血球系疾患 2. リンパ系 13) 多発性骨髄腫	鈴木 隆浩, 竹中 克斗, 池添 隆之	専門医のための血液病学	医学書院	東京	2022	244-253
山本 卓, 成田 一衛	高齢腎不全患者の特徴、臨床像	「高齢腎不全患者に対する腎代替療法の開始/見合わせの意思決定プロセスと最適な緩和医療・ケアの構築」研究班	高齢腎不全患者のための保存的腎臓療法	東京医学社	東京	2022	83-87
山本 卓, 伊藤 由美	アミロイド腎症	山縣 邦弘, 南学 正臣	腎疾患・透析最新の治療 2023-2025	南江堂	東京	2022	141-143
山本 卓	慢性腎臓病に伴う骨ミネラル代謝異常 (血管石灰化、アミロイド骨関節症を含む)	福井 次矢, 高木 誠, 小室 一成	今日の治療指針	医学書院	東京	2022	640-643

坂井 健二, 山田 正仁	免疫グロブリン 性アミロイドー シスによるニュー ローパチー	神田 隆	末梢神経障害-解剖生 理から診断, 治療, リ ハビリテーションまで	医学書 院	東京	2022	289-293
-----------------	---	------	--	----------	----	------	---------

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y	Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics.	Pathol Int	70(4)	191-198	2020
星井 嘉信, 内木 宏 延	アミロイドーシス.	病理と臨床	38(臨増)	338-341	2020
山本 卓, 内木 宏延	透析関連アミロイドーシス.	BIO Clinica	35(6)	527-531	2020
内木 宏延	全身性アミロイドーシス.	生体の科学	71(5)	464-465	2020
内木 宏延	アミロイドーシスの診断基準.	Heart View	24(11)	54-57	2020
Palladini G, Schönland SO, Sanchorawala V, Kumar S, Wechalekar A, Hegenbart U, Milani P, Ando Y, Westermark P, Dispenzieri D, Merlini G	Clarification on the definition of complete haematologic response in light-chain (AL) amyloidosis.	Amyloid	28	1-2	2021
Matsushita H, Isoguchi A, Okada M, Masuda T, Misumi Y, Ichiki Y, Ueda M, Ando Y	Amyloid fibril formation is suppressed in microgravity.	BB Reports	25	100875	2020
Usuku H, Yamamoto E, Nishi M, Komorita T, Takae M, Nishihara T, Oike F, Ishii M, Fujisue K, Sueta D, Araki S, Takashio S, Oda S, Misumi Y, Ueda M, Nakamura T, Kawano H, Soejima H, Sakamoto K, Kaikita K, Ando Y, Matsui H, Tsujita K	Temporal change in longitudinal strain after domino liver transplantation with liver grafts explanted from patients with hereditary amyloidogenic transthyretin amyloidosis.	Circ J	2	730-738	2020

Usuku H, Takashio S, Yamamoto E, Kinoshita Y, Nishi M, Oike F, Marume K, Hirakawa K, Tabata N, Oda S, Misumi Y, Ueda M, Kawano H, Kaikita K, Matsushita K, Ando Y, Matsui H, Tsujita K, Usuku H, Ando Y	Usefulness of relative apical longitudinal strain index to predict positive (99m) tc-labeled pyrophosphate scintigraphy findings in advanced-age patients with suspected transthyretin amyloid cardiomyopathy.	Echocardiography	37(11)	1774-1783	2020
Nagao Y, Nakajima M, Inatomi Y, Ito Y, Kouzaki Y, Wada K, Yonehara T, Terasaki T, Hashimoto Y, Ando Y	Pre-Hospital delay in patients with acute ischemic stroke in a multicenter stroke registry: K-PLUS.	J Stroke Cerebrovasc Dis	29	105284	2020
Gertz M, Adams D, Ando Y, Beirão JM, Bokhari S, Coelho T, Comenzo RL, Damy T, Dorbala S, Drachman BM, Fontana M, Gillmore JD, Grogan M, Hawkins PN, Lousada I, Kristen AV, Ruberg FL, Suhr OB, Maurer MS, Nativi-Nicolau J, Quarta CC, Rapezzi C, Witteles R, Merlini G	Avoiding misdiagnosis: expert consensus recommendations for the suspicion and diagnosis of transthyretin amyloidosis for the general practitioner.	BMC Fam Pract	23	198	2020
Yamakawa M, Mukaino A, Kimura A, Nagasako Y, Kitazaki Y, Maeda Y, Higuchi O, Takamatsu K, Watari M, Yoshikura N, Ikawa M, Sugimoto I, Sakurai Y, Matsuo H, Ando Y, Shimohata T, Nakane S	Antibodies to the $\alpha 3$ subunit of the ganglionic-type nicotinic acetylcholine receptors in patients with autoimmune encephalitis.	J Neuroimmunol	15	577399	2020
Ishii T, Hirano Y, Matsumoto N, Takata A, Sekijima Y, Ueda M, Ando Y	Characteristics of patients with hereditary transthyretin amyloidosis and an evaluation of the safety of tafamidis meglumine in Japan: An interim analysis of an all-case postmarketing surveillance.	Clin Ther	42(9)	1728-1737	2020
Oda S, Kidoh M, Nagayama Y, Takashio S, Usuku H, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Tsujita K, Yamashita Y	Trends in diagnostic imaging of cardiac amyloidosis: emerging knowledge and concepts.	radiographics	40(4)	961-981	2020
Kitaoka H, Izumi C, Izumiya Y, Inomata T, Ueda M, Kubo T, Koyama J, Sano M, Sekijima Y, Tahara N, Tsukada N, Tsujita K,	JCS 2020 guideline on diagnosis and treatment of cardiac amyloidosis.	Circ J	84(9)	1610-1671	2020

Tsutsui H, Tomita T, Amano M, Endo J, Atsushi Okada, Seitaro Oda S, Takashio S, Baba Y, Misumi Y, Yazaki M, Anzai T, Ando Y, Isobe M., Kimura T, Fukuda K					
Ueda M, Sekijima Y, Koike H, Yamashita T, Yoshinaga T, Ishii T, Ando Y	Monitoring of asymptomatic family members at risk of hereditary transthyretin amyloidosis for early intervention with disease-modifying therapies.	J Neurol Sci	414	116813	2020
Shindo A, Tabei KI, Taniguchi A, Nozaki H, Onodera O, Ueda A, Ando Y, Urabe T, Kimura K, Kitagawa K, Hanyu H, Hirano T, Wakita H, Fukuyama H, Kagimura T, Miyamoto Y, Takegami M, Saito S, Watanabe-Hosomi A, Mizuta I, Ihara M, Mizuno T, Tomimoto H	A nationwide survey and multicenter registry-based database of cerebral autosomal dominant Arteriopathy with subcortical infarcts and leukoencephalopathy in Japan.	Front Aging Neurosci	14	216	2020
Nagase T, Iwaya K, Kogure K, Zako T, Misumi Y, Kikuchi M, Matsumoto K, Noritake M, Kawachi Y, Kobayashi M, Ando Y, Katsura Y	Insulin-derived amyloidosis without a palpable mass at the insulin injection site: A report of two cases.	J Diabetes Investig	11	1002-1005	2020
Maeda K, Tasaki M, Ando Y, Ohtsubo K	Galectin-lattice sustains function of cationic amino acid transporter and insulin secretion of pancreatic β cells.	J Biochem	167	587-596	2020
Kinoshita K, Ishizaki Y, Yamamoto H, Sonoda M, Yonemoto K, Kira R, Sanefuji M, Ueda A, Matsui H, Ando Y, Sakai Y, Ohga S	De novo p.G696S mutation in COL4A1 causes intracranial calcification and late-onset cerebral hemorrhage: A case report and review of the literature.	Eur J Med Genet	63(4)	103825	2020
安東 由喜雄	21 世紀の疾患、アミロイドーシス	BIO Clinica	35(6)	497	2020
安東 由喜雄	家族性アミロイドーシスの最新の知見	医学のあゆみ	273	84-92	2020
安東 由喜雄	野生型トランスサイレチンアミロイドーシスと脊髄間接病変、神経根障害	脳神経内科	93(4)	463-468	2020

坂井 健二, 山田 正仁	脳アミロイドアンギオパチー(脳アミロイド血管症) .	BIO Clinica	6	21-25	2020
Benson MD, Buxbaum JN, Eisenberg DS, Merlini G, Saraiva MJM, Sekijima Y, Sipe JD, Westermark P	Amyloid nomenclature 2020: update and recommendations by the International Society of Amyloidosis (ISA) nomenclature committee.	Amyloid	27(4)	217-222	2020
Kishida D, Yazaki M, Nakamura A, Tsuchiya-Suzuki A, Shimojima Y, Sekijima Y	Late-onset familial Mediterranean fever in Japan.	Mod Rheumatol	30(3)	564-567	2020
Hosoi T, Ishii K, Tozaka N, Kishida D, Sekijima Y, Tamaoka A	Familial mediterranean fever is important in the differential diagnosis of recurrent aseptic meningitis in Japan.	Intern Med	59(1)	125-128	2020
Ichimata S, Hata Y, Abe R, Yoshinaga T, Katoh N, Kametani F, Yazaki M, Sekijima Y, Ehara T, Nishida N	An autopsy case of amyloid tubulopathy exhibiting characteristic spheroid-type deposition.	Virchows Arch	477(1)	157-163	2020
Ikeda J, Shimojima Y, Usami Y, Ueno KI, Kishida D, Sekijima Y	Cerebrospinal fluid biomarkers implicated in the pathogenesis of anti-neutrophil cytoplasmic antibody-related hypertrophic pachymeningitis.	Clin Rheumatol	39(6)	1803-1811	2020
Takasone K, Katoh N, Takahashi Y, Abe R, Ezawa N, Yoshinaga T, Yanagisawa S, Yazaki M, Oguchi K, Koyama J, Sekijima Y	Non-invasive detection and differentiation of cardiac amyloidosis using ^{99m} Tc-pyrophosphate scintigraphy and ¹¹ C-Pittsburgh compound B PET imaging.	Amyloid	27(4)	266-274	2020
Kishida D, Nakamura A, Yazaki M, Oka K, Tsuchiya-Suzuki A, Ichikawa T, Shimojima Y, Sekijima Y	Triggering factors for febrile attacks in Japanese patients with familial Mediterranean fever.	Clin Exp Rheumatol	81	72-75	2020
Yoshinaga T, Katoh N, Yazaki M, Sato M, Kametani F, Yasuda H, Watanabe K, Kawata K, Nakagawa M, Sekijima Y	Giant hepatomegaly with spleno-testicular enlargement in a patient with apolipoprotein A-I amyloidosis: an uncommon type of amyloidosis in Japan.	Intern Med	60(4)	575-581	2020
関島 良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス (家族性アミロイドポリニューロパチー) .	Clinical Neuroscience	38(3)	336-338	2020
関島 良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス.	遺伝子医学 32	10(2)	71-76	2020

関島 良樹	野生型 ATTR アミロイドーシス.	BioClinica	35(6)	513-516	2020
関島 良樹	不治の病から治療可能な疾患に ーアミロイドーシス治療の最前 線ー.	自律神経	57(2)	114-117	2020
中尾 聡, 関島 良樹	野生型トランスサイレチンアミ ロイドーシスと脳塞栓症.	神経内科	93(4)	476-480	2020
関島 良樹	心アミロイドーシスの治療ー ATTRv, ATTRwt に対する治療ー	Heart View	24(11)	1092-1098	2020
関島 良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス (FAP) を見逃すな！ー手根管症 候群は重要なサインー.	Peripheral Nerve	31(2)	250-251	2020
関島 良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス.	Pharma Medica	39(3)	39-43	2021
Tsukamoto Y, Tasaki M, Fujii H, Tsujie M, Ueda M	EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1 amyloid incidentally found in surgically resected specimens of colon cancer: a case report emphasizing on an unrecognized type.	Amyloid	28(2)	136-137	2021
Adams D, Polydefkis M, González-Duarte A, Wixner J, Kristen A, Schmidt H, Berk J, López I, Dispenzieri A, Conceição I, Slama M, Gillmore J, Kyriakides T, Ajroud-Driss S, Waddington-Cruz M, Mezei M, Planté-Bordeneuve V, Attarian S, Mauricio E, Brannagan T, Ueda M, Aldinc E, Wang J, White M, Vest J, Berber E, Sweetser M, Coelho T	Long-term safety and efficacy of patisiran for hereditary transthyretin-mediated amyloidosis with polyneuropathy: 12-month results of an open-label extension study.	Lancet Neurol	20(1)	49-59	2021
Ando Y, Yamashita T, Mitsumi Y, Nomura T, Sasada K, Okada M, Inoue Y, Masuda T, Ueda A, Takamatsu K, Obayashi K, Matsui H, Naiki H, Ueda M	Clinical, pathological, and proteomic characteristics of newly diagnosed amyloidosis patients: Experience from a single referral center in Japan.	Neurol Clin	9(1)	37-44	2021

Usuku H, Yamamoto E, Nishi M, Komorita T, Takae M, Nishihara T, Oike F, Ishii M, Fujisue K, Sueta D, Araki S, Takashio S, Oda S, Misumi Y, Ueda M, Nakamura T, Kawano H, Soejima H, Sakamoto K, Kaikita K, Ando Y, Matsui H, Tsujita K	Usefulness of relative apical longitudinal strain index to predict positive 99mTc-labeled pyrophosphate scintigraphy findings in advanced-age patients with suspected transthyretin amyloid cardiomyopathy.	Echocardiography	37(11)	1774-1783	2020
Hosoda Y, Ueda M, Takaki J, Okamoto K, Yamashita T, Fukui T	Early progression of aortic stenosis associated with iatrogenic variant transthyretin amyloidosis after domino liver transplantation.	JACC Case Rep	2(8)	1155-1160	2020
Yamashita T, Ueda M, Sekijima Y, Yoshinaga T, Kodaira M, Koike H, Katsuno M, Sobue G, Zhang X, White M, Sweetser M, Wang J, Ando Y	Patisiran, an RNAi therapeutic for patients with hereditary transthyretin-mediated amyloidosis: sub-analysis in Japanese patients from the APOLLO study.	Neurol Clin Neurosci	8(5)	251-260	2020
Yamada T, Takashio S, Arima Y, Nishi M, Morioka M, Hirakawa K, Hanatani S, Fujisue K, Yamanaga K, Kanazawa H, Sueta D, Araki S, Usuku H, Nakamura T, Suzuki S, Yamamoto E, Ueda M, Kaikita K, Tsujita K	Clinical characteristics and natural history of wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy in Japan.	ESC Heart Fail	7(5)	2829-2837	2020
田崎 雅義, 大林 光念, 安東 由喜雄, 植田 光晴	アミロイドーシスにおける病理学的検査の Up to date	臨床病理	68(9)	768-773	2020
Fuchida SI, Ide D, Taminishi-Katsuragawa Y, Suga T, Matsui-Maegawa S, Maruyama N, Iwamura Y, Kitamura Y, Okawa Y, Okano A, Hatsuse M, Murakami S, Shimazaki C	A retrospective analysis of treatment outcomes in 45 patients with cardiac light-chain amyloidosis: a single-center experience in Japan.	Int J Hematol	111(6)	803-811	2020
Sunami K, Suzuki K, Ri M, Matsumoto M, Shimazaki C, Asaoku H, Shibayama H, Ishizawa K, Takamatsu H, Ikeda T, Maruyama D, Kaneko H, Uchiyama M, Kiguchi T, Iyama S, Murakami	Isatuximab monotherapy in relapsed/refractory multiple myeloma: A Japanese, multicenter, phase 1/2, safety and efficacy study.	Cancer Sci	111(12)	4526-4539	2020

H, Takahashi K, Tada K, Macé S, Guillemin-Paveau H, Iida S					
Nakaya A, Tanaka H, Yagi H, Ohta K, Shibayama H, Kohara T, Kanda J, Shindo M, Shimura Y, Kosugi S, Kida T, Kaneko H, Imada K, Karasuno T, Matsuda M, Iida M, Adachi Y, Fuchida SI, Uoshima N, Uchiyama H, Takahashi R, Matsui T, Wada K, Kiyota M, Shimazaki C, Hino M, Kuroda J, Kanakura Y, Takaori-Kondo A, Nomura S, Matsumura I; Kansai Myeloma Forum Investigators	Retrospective analysis of plasmacytoma in Kansai Myeloma Forum Registry.	Int J Hematol	112(5)	666-673	2020
Chinen Y, Tanba K, Takagi R, Uchiyama H, Uoshima N, Shimura K, Fuchida SI, Kiyota M, Nakao M, Tsukamoto T, Shimura Y, Kobayashi T, Horiike S, Wada K, Shimazaki C, Kaneko H, Kobayashi Y, Taniwaki M, Yokota I, Kuroda J; Kyoto Clinical Hematology Study Group investigators	Second primary malignancy after rituximab-containing immunochemotherapy for diffuse large B cell lymphoma.	Leuk Lymphoma	61(14)	3378-3386	2020
Kado Y, Tsujimoto M, Fuchida SI, Okano A, Hatsuse M, Murakami S, Sugii H, Ueda K, Toda Y, Minegaki T, Nishiguchi K, Muraki Y, Shimazaki C, Ashihara E	Factors associated with dose modification of lenalidomide plus dexamethasone therapy in multiple myeloma.	Biol Pharm Bull	43(8)	1253-1258	2020
Nakaya A, Kohara T, Shibayama H, Onda Y, Kanda J, Kaneko H, Imada K, Kida T, Kosugi S, Ishikawa J, Yamamura R, Shimazu Y, Tanaka H, Fuchida SI, Shimura Y, Kiyota M, Wada K, Ito T, Uoshima N, Yagi H,	Retrospective multi-center study of adolescent and young adult (AYA) multiple myeloma in Kansai Myeloma Forum registry.	Int J Hematol	112(4)	435-438	2020

Yoshihara S, Ohta K, Shimazaki C, Hino M, Takaori-Kondo A, Kuroda J, Matsumura I, Kanakura Y, Nomura S; Kansai Myeloma Forum Investigators					
島崎 千尋	全身性 AL アミロイドーシス— 診断と治療の進歩—	BIO Clinica	35(6)	522-526	2020
Kanamori T, Sanada M, Ri M, Ueno H, Nishijima D, Yasuda T, Tachita T, Narita T, Kusumoto S, Inagaki A, Ishihara R, Murakami Y, Kobayashi N, Shiozawa Y, Yoshida K, Nakagawa MM, Nannya Y, Shiraishi Y, Chiba K, Tanaka H, Miyano S, Horibe K, Handa H, Ogawa S, Iida S	Genomic analysis of multiple myeloma using targeted capture sequencing in the Japanese cohort.	Br J Haematol	191(5)	755-763	2020
Tachita T, Kinoshita S, Ri M, Aoki S, Asano A, Kanamori T, Yoshida T, Totani H, Ito A, Kusumoto S, Komatsu H, Yamagata K, Kubo K, Tohkin M, Fukuda S, Iida S	Expression, mutation, and methylation of CRBN-pathway genes at pre- and post-lenalidomide treatment in multiple myeloma.	Cancer Sci	111(4)	1333-1343	2020
Yasuda T, Sanada M, Nishijima D, Kanamori T, Iijima Y, Hattori H, Saito A, Miyoshi H, Ishikawa Y, Asou N, Usuki K, Hirabayashi S, Kato M, Ri M, Handa H, Ishida T, Shibayama H, Abe M, Iriyama C, Karube K, Nishikori M, Ohshima K, Kataoka K, Yoshida K, Shiraishi Y, Goto H, Adachi S, Kobayashi R, Kiyoi H, Miyazaki Y, Ogawa S, Kurahashi H, Yokoyama H, Manabe A, Iida S, Tomita A, Horibe K	Clinical utility of target capture-based panel sequencing in hematological malignancies: a multicenter feasibility study.	Cancer Sci	111(9)	3367-3378	2020

Maruyama D, Iida S, Ogawa G, Fukuhara N, Seo S, Miyazaki K, Yoshimitsu M, Kuroda J, Tsukamoto N, Tsujimura H, Hangaishi A, Yamauchi T, Utsumi T, Mizuno I, Takamatsu Y, Nagata Y, Minauchi K, Ohtsuka E, Hanamura I, Yoshida S, Yamasaki S, Suehiro Y, Kamiyama Y, Tsukasaki K, Nagai H	Randomized phase II study to optimize melphalan, prednisolone, and bortezomib in untreated multiple myeloma (JCOG1105).	Br J Haematol	192(3)	531-541	2021
飯田 真介	3. 多発性骨髄腫の治療	日本検査血液学会雑誌	21(3)	372-379	2020
Koike H, Mouri N, Fukami Y, Iijima M, Matsuo K, Yagi N, Saito A, Nakamura H, Takahashi K, Nakae Y, Okada Y, Tanaka F, Sobue G, Katsuno M	Two distinct mechanisms of neuropathy in immunoglobulin light chain (AL) amyloidosis.	J Neurol Sci	421	117305	2021
Koike H, Fukami Y, Nishi R, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Ultrastructural mechanisms of macrophage-induced demyelination in Guillain-Barré syndrome.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	91(6)	650-659	2020
Koike H, Katsuno M	Pathophysiology of Chronic Inflammatory Demyelinating Polyneuropathy: Insights into Classification and Therapeutic Strategy.	Neurol Ther	9(2)	213-227	2020
Koike H, Katsuno M	Transthyretin Amyloidosis: Update on the Clinical Spectrum, Pathogenesis, and Disease-Modifying Therapies.	Neurol Ther	9(2)	317-333	2020
Koike H, Ikeda S, Fukami Y, Nishi R, Kawagashira Y, Iijima M, Nakamura T, Kuwahara M, Kusunoki S, Katsuno M, Sobue G	Complement deposition and macrophage-induced demyelination in CIDP with anti-LM1 antibodies.	J Neurol Sci	408	116509	2020
Koike H, Katsuno M	Expanding the spectrum of transthyretin amyloidosis.	Muscle Nerve	61(1)	3-4	2020
Nishi R, Koike H, Ohyama K, Fukami Y, Iijima M, Sobue G, Katsuno M	Association Between IL-5 Levels and the Clinicopathologic Features of Eosinophilic Granulomatosis With Polyangiitis.	Neurology	96(5)	226-229	2021

Nishi R, Koike H, Ohyama K, Fukami Y, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Differential clinicopathologic features of EGPA-associated neuropathy with and without ANCA.	Neurology	94(16)	e1726-e1737	2020
Kawagashira Y, Koike H, Takahashi M, Ohyama K, Iijima M, Katsuno M, Niwa JI, Doyu M, Sobue G	Aberrant Expression of Nodal and Paranodal Molecules in Neuropathy Associated With IgM Monoclonal Gammopathy With Anti-Myelin-Associated Glycoprotein Antibodies.	J Neuropathol Exp Neurol	79(12)	1303-1312	2020
Fukami Y, Koike H, Iijima M, Hagita J, Niwa H, Nishi R, Kawagashira Y, Katsuno M	Demyelinating Neuropathy Due to Intravascular Large B-cell Lymphoma.	Intern Med	59(3)	435-438	2020
Ando T, Nakamura R, Kuru S, Yokoi D, Atsuta N, Koike H, Suzuki M, Hara K, Iguchi Y, Harada Y, Yoshida Y, Hattori M, Murakami A, Noda S, Kimura S, Sone J, Nakamura T, Goto Y, Mano K, Okada H, Okuda S, Nishino I, Ogi T, Sobue G, Katsuno M	The wide-ranging clinical and genetic features in Japanese families with valosin-containing protein proteinopathy.	Neurobiol Aging	100	120.e1-120.e6	2021
Kusama K, Nakae Y, Tada M, Higashiyama Y, Miyaji Y, Yamaura G, Kunii M, Tanaka K, Ohyama K, Koike H, Joki H, Doi H, Koyano S, Tanaka F	Hepatitis B Virus-related Vasculitic Neuropathy in an Inactive Virus Carrier Treated with Intravenous Immunoglobulin.	Intern Med	59(23)	3075-3078	2020
Shimizu S, Iijima M, Fukami Y, Tamura N, Nakatochi M, Ando M, Nishi R, Koike H, Kaida K, Koga M, Kanda T, Ogata H, Kira JI, Mori M, Kuwabara S, Katsuno M	Efficacy and Safety of Rituximab in Refractory CIDP With or Without IgG4 Autoantibodies (RECIPE): Protocol for a Double-Blind, Randomized, Placebo-Controlled Clinical Trial.	JMIR Res Protoc	9(4)	e17117	2020
小池 春樹	アミロイドーシスの超微形態.	自律神経	57(2)	106-109	2020
小池 春樹	免疫性末梢神経障害の病態とマクロファージ.	日本臨床	78(11)	1817-1823	2020
小池 春樹	非集積地の遺伝性 ATTR アミロイドーシス.	BIO Clinica	35(6)	508-512	2020

小池 春樹, 勝野 雅央	ギラン・バレー症候群.	救急・集中治療	32(3)	666-671	2020
浅野 礼, 北崎 佑樹, 井川 正道, 呉林 秀崇, 小池 春樹, 濱野 忠則	直腸肛門部悪性黒色腫の術後に両下肢の脱力をきたし免疫治療が奏効した post-surgical inflammatory neuropathy の 1 例.	臨床神経学	60(11)	762-767	2020
西 慎一	指定難病 アミロイドーシスに対する対策	腎臓内科	13(1)	1-9	2021
美馬 亨, 山本 脩人, 高橋 祐一, 大矢 昌樹, 重松 隆	アミロイドーシス	腎と透析	増刊号	441-446	2020
Sawamura M, Sawa N, Fujiwara H, Yamanouchi M, Hayami N, Sekine A, Mizuno H, Hasegawa E, Suwabe T, Hoshino J, Kinowaki K, Fujii T, Ubara Y	Abatacept Improves Intractable Protein-Losing Enteropathy Secondary to AA Amyloidosis in a Patient With Rheumatoid Arthritis.	Mayo Clin Proc Innov Qual Outcomes	4(6)	815-820	2020
Inui K, Sawa N, Suwabe T, Mizuno H, Yamanouchi M, Hiramatsu R, Hayami N, Hoshino J, Kinowaki K, Fujii T, Ohashi K, Ubara Y	Long term administration of tocilizumab improves renal amyloid A (AA) amyloidosis deposition in Familial Mediterranean fever.	Mod Rheumatol Case Rep	4(2)	310-311	2020
星野 純一	わが国の透析療法は透析アミロイドーシスを克服したか？総論統計調査からみた変遷	透析フロンティア	30(2)	4-10	2020
Imoto M, Watanabe K, Yoshida K, Maeda Y, Nakae K, Kamisako T, Yamada T	Glycosylated Bence Jones protein with poor thermal reactivity in heat coagulation tests.	Clin Lab	66	2365-2369	2020
Yamada A, Sogabe A, Okuda Y	Rituximab used for simultaneous treatment of PR3-ANCA positive vasculitis associated with rheumatoid arthritis: A case report.	Clin Case Rep	8(12)	2716-2720	2020
曾我部 愛由子, 的場 謙一郎, 奥田 恭章	関節リウマチの治療における治療薬の選択と対策	リウマチ科	64(1)	1-7	2020
Watanabe-Nakayama T, Sahoo BR, Ramamoorthy A, Ono K	High-Speed Atomic Force Microscopy Reveals the Structural Dynamics of the Amyloid- β and Amylin Aggregation Pathways.	Int J Mol	21(12)	4287	2020
Noguchi-Shinohara M, Ono K, Hamaguchi T, Nagai T, Kobayashi S, Komatsu J,	Safety and efficacy of Melissa officinalis extract containing rosmarinic acid in the prevention of Alzheimer's disease progression.	Sci Rep	10(1)	18627	2020

Samuraki-Yokohama M, Iwasa K, Yokoyama K, Nakamura H, Yamada M					
Sakai K, Noguchi-Shinohara M, Ikeda T, Hamaguchi T, Ono K, Yamada M	Cerebrospinal fluid cytokines and metalloproteinases in cerebral amyloid angiopathy-related inflammation.	Acta Neurol Scand	143(4)	450-457	2021
Futamura A, Hieda S, Mori Y, Sugimoto A, Kasai H, Kuroda T, Yano S, Kasuga K, Murakami H, Ikeuchi T, Ono K	Cingulate Island Sign in Single Photon Emission Computed Tomography: Clinical Biomarker Correlations in Lewy Body Disease and Alzheimer's Disease.	J Alzheimers Dis	79(3)	1003-1008	2021
Futamura A, Hieda S, Mori Y, Kasuga K, Sugimoto A, Kasai H, Kuroda T, Yano S, Tsuji M, Ikeuchi T, Irie K, Ono K	Toxic Amyloid- β_{42} Conformer May Accelerate the Onset of Alzheimer's Disease in the Preclinical Stage.	J Alzheimers Dis	80(2)	639-646	2021
小野 賢二郎	アルツハイマー病に対する新規疾患修飾療法.	神経治療学会ニュースレター	3	1	2020
杉本 あずさ, 小野 賢二郎	A β 凝集制御薬.	認知症の最新医療	11(1)	18-23	2021
Ochi Y, Kubo T, Baba Y, Nakashima Y, Ueda M, Takahashi A, Miyagawa K, Noguchi T, Hirota T, Yamasaki N, Kitaoka H	Prediction of Medium-Term Mortality in Japanese Patients With Wild-Type Transthyretin Amyloidosis.	Circ Rep	2(6)	314-321	2020
Ochi Y, Kubo T, Baba Y, Ueda M, Miyagawa K, Noguchi T, Hirota T, Yamasaki N, Kitaoka H	Validation of the Kumamoto criteria for prediction of 99m technetium pyrophosphate scintigraphy positivity as a strategy for diagnosis of transthyretin cardiac amyloidosis: A retrospective cohort study in Kochi.	J Cardiol	77(2)	124-130	2021
北岡 裕章	医学と医療の最前線 心アミロイドーシス診療の進歩	日本内科学会雑誌	110	308-314	2021
北岡 裕章	TOPICS トランスサイレチン型アミロイドーシスに対する新規治療薬	医学のあゆみ	275	821-822	2020
Saku K, Tahara N, Fukumoto Y, Tanaka H	Isolated Right Ventricular Metastasis of Hepatocellular Carcinoma Induced by Epithelial-Mesenchymal Transition: a case report.	Eur Heart J Case Rep	5(2)	ytaa517	2020

Saku K, Tahara N, Takaseya T, Shintani Y, Takagi K, Shojima T, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H	Multimodal imaging of cardiac-calcified amorphous tumor.	J Nucl Cardiol	27(2)	682-685	2020
Tahara N, Bekki M, Sugiyama Y, Tahara A, Fukumoto Y	Importance of extracardiac FDG uptake to diagnose cardiac sarcoidosis.	J Nucl Cardiol	27(1)	118-122	2020
Tahara A, Tahara N, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Honda A, Igata S, Fukumoto Y	Clinical hallmarks making diagnosis of infective endocarditis.	J Nucl Cardiol	27(4)	1391-1393	2020
Tahara N, Dobashi H, Fukuda K, Funauchi M, Hatano M, Ikeda S, Joho S, Kihara Y, Kondo T, Matsushita M, Minamino T, Nakanishi N, Okano Y, Ozaki Y, Saji T, Sakai S, Tanabe N, Watanabe H, Yamada H, Yoshioka K, Hatta M, Sasayama S	Long-term treatment of pulmonary arterial hypertension with macitentan in Japanese patients.	Curr Med Res Opin	36(6)	921-928	2020
Tahara N, Nitta Y, Bekki M, Tahara A, Maeda-Ogata S, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Matsui T, Yamagishi SI, Fukumoto Y	Two-hour postload plasma glucose and pigment epithelium-derived factor levels are markers of coronary artery inflammation in type 2 diabetic patients.	J Nucl Cardiol	27(4)	1352-1364	2020
Ito S, Tahara N, Hirakata S, Kaieda S, Tahara A, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Kuromatsu R, Nakashima O, Fukumoto Y	Signal intensity of superb micro-vascular imaging associates with the activity of vascular inflammation in Takayasu arteritis.	J Nucl Cardiol	27(3)	1063-1065	2020
Honda A, Shojima T, Tahara N, Morita K, Nakayoshi T, Tahara A, Bekki M, Maeda-Ogata S, Sugiyama Y, Igata S, Fukumoto Y	Life-threatening huge right atrial diverticulum.	Eur Heart J Case Rep	4(5)	1-2	2020
Saku K, Tahara N, Takaseya T, Otsuka H, Takagi K, Shojima T, Shintani Y, Zaima Y, Kikusaki S, Fukuda T,	Pathological Role of Receptor for Advanced Glycation End Products in Calcified Aortic Valve Stenosis.	J Am Heart Assoc	9(13)	e015261	2020

Oryoji A, Nishino Y, Matsui T, Kakuma T, Akiba J, Fukumoto Y, Yamagishi SI, Tanaka H					
Sugiyama Y, Tahara N, Bekki M, Tahara A, Honda A, Maeda-Ogata S, Sun J, Igata S, Fukumoto Y	Long-term survival outcome for pre-capillary pulmonary hypertension at a Japanese single center.	Can J Physiol Pharmacol	98(9)	644-652	2020
Tahara A, Tahara N, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Honda A, Abe T, Yamagishi SI, Fukumoto Y	Brown adipose tissue activation in severe heart failure.	Eur Heart J	41(25)	2415	2020
Tanabe N, Fukuda K, Matsubara H, Nakanishi N, Tahara N, Ikeda S, Kishi T, Satoh T, Hirata KI, Inoue T, Kimura H, Okano Y, Okazaki O, Sata M, Tsujino I, Ueno S, Yamada N, Yao A, Kuriyama T	Selexipag for Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension in Japanese Patients- A Double-Blind, Randomized, Placebo-Controlled, Multicenter Phase II Study.	Circ J	84(10)	1866-1874	2020
田原 宣広, 小岩屋 宏, 福本 義弘	不安定プラークを可視化する.	医学のあゆみ	275(6)	681-686	2020
緒方 詔子, 田原 宣広, 戸次 宗久, 杵山 陽一, 本多 亮博, 福本 義弘	数年の経過で心機能障害が悪化した高齢男性.	Heart View11 月増刊号	24(12)	111-118	2020
田原 宣広, 緒方 詔子, 戸次 宗久, 杵山 陽一, 本多 亮博, 福本 義弘	心アミロイドーシス診療における ^{99m} Tcピロリン酸心筋シンチグラフィの位置づけ.	Heart View	24(11)	22-27	2020
田原 宣広, 田原 敦子, 戸次 宗久, 杵山 陽一, 緒方 詔子, 本多亮博, 福本 義弘, 山岸 昌一	終末糖化産物と心血管代謝病.	The Lipid	31(2)	29-35	2020
田原 宣広, 前田(緒方)詔子, 福本 義弘	ビンダケル® (タファミジスメグルミン).	診断と治療	108(3)	395-401	2020
Endo J	The true population and diversity of ATTR cardiac amyloidosis revealed by new diagnostic tools.	J Cardiol	75	10-11	2020
Hiraide T, Kataoka M, Suzuki H, Aimi Y, Chiba T, Isobe S, Katsumata Y, Goto S, Kanekura K, Yamada Y,	Poor outcomes in carriers of the RNF213 variant (p.Arg4810Lys) with pulmonary arterial hypertension.	J Heart Lung Transplant	39	103-112	2020

Moriyama H, Kitakata H, Endo J, Yuasa S, Arai Y, Hirose N, Satoh T, Hakamata Y, Sano M, Gamou S, Kosaki K, Fukuda K					
Endo J, Sano M, Izumiya Y, Tsujita K, Nakamura K, Tahara N, Kuwahara K, Inomata T, Ueda M, Sekijima Y, Ando Y, Tsutsui H, Isobe M, Fukuda K	A Statement on the Appropriate Administration of Tafamidis in Patients With Transthyretin Cardiac Amyloidosis.	Circ J	84	15-17	2020
Yamashita K, Ito K, Endo J, Matsuhashi T, Katsumata Y, Yamamoto T, Shirakawa K, Isobe S, Kataoka M, Yoshida N, Goto S, Moriyama H, Kitakata H, Mitani F, Fukuda K, Goda N, Ichihara A, Sano M	Adrenal cortex hypoxia modulates aldosterone production in heart failure.	Biochem Biophys Res Commun	524	184-189	2020
Tamura T, Sano M, Matsuoka T, Yoshizawa J, Yamamoto R, Katsumata Y, Endo J, Homma K, Kajimura M, Suzuki M, Kobayashi E, Sasaki J	Hydrogen Gas Inhalation Attenuates Endothelial Glycocalyx Damage and Stabilizes Hemodynamics in a Rat Hemorrhagic Shock Model.	Shock	54	377-385	2020
Yamamoto T, Endo J, Kataoka M, Matsuhashi T, Katsumata Y, Shirakawa K, Isobe S, Moriyama H, Goto S, Shimanaka Y, Kono N, Arai H, Shinmura K, Fukuda K, Sano M	Palmitate induces cardiomyocyte death via inositol requiring enzyme-1 (IRE1)-mediated signaling independent of X-box binding protein 1 (XBP1).	Biochem Biophys Res Commun	526	122-127	2020
Shirakawa K, Endo J, Kataoka M, Katsumata Y, Anzai A, Moriyama H, Kitakata H, Hiraide T, Ko S, Goto S, Ichihara G, Fukuda K, Minamino T, Sano M	MerTK Expression and ERK Activation Are Essential for the Functional Maturation of Osteopontin-Producing Reparative Macrophages After Myocardial Infarction.	J Am Heart Assoc	9	e017071	2020
Tsugu T, Kawakami T, Kataoka M, Endo J, Kohno T, Itabashi Y, Fukuda K, Murata M	Preoperative right ventricular strain predicts sustained right ventricular dysfunction after balloon pulmonary angioplasty in patients with chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Echocardiography	37	2040-2047	2020
Moriyama H, Kawakami T, Kataoka M, Hiraide T, Kimura M, Endo J, Kohno T,	Regional Right Ventricular Abnormalities Implicate Distinct Pathophysiological Conditions in Patients With Chronic	J Am Heart Assoc	9	e018096	2020

Itabashi Y, Seo Y, Fukuda K, Murata M	Thromboembolic Pulmonary Hypertension.				
守山 英則, 遠藤 仁	肺高血圧に対する治療標的としての機能性脂質	The Lipids	31(1)	28-33	2020
遠藤 仁	アミロイドーシス診療アルゴリズム	Heart View	24(11)	1100-1103	2020
Ogawa M, Shintani-Domoto Y, Nagashima Y, Ode KL, Sato A, Shimizu Y, Ohashi K, Roehrl MHA, Ushiku T, Ueda HR, Fukayama M	Mass spectrometry-based absolute quantification of amyloid proteins in pathology tissue specimens: Merits and limitations.	PLoS One	15(7)	e0235143	2020
Toriu N, Sawa N, Hiramatsu R, Mizuno H, Ikuma D, Sekine A, Hayami N, Sumida K, Yamanouchi M, Hasegawa E, Hoshino J, Takaichi K, Wake A, Ohashi K, Fujii T, Ubara Y	Regression of renal amyloid deposits by VAD therapy plus autologous stem cell transplantation in a patient with primary AL amyloidosis.	CEN case reports	9(1)	6-10	2020
Tateishi Y, Yamada Y, Katsuki M, Nagata T, Yamamoto H, Kohashi K, Koga Y, Hashisako M, Kiyozawa D, Mori T, Kuboyama Y, Kakinokizono A, Miyazaki Y, Yamaguchi A, Tsutsui H, Ninomiya T, Naiki H, Oda Y	Pathological review of cardiac amyloidosis using autopsy cases in a single Japanese institution.	Pathol Res Pract	227	153635	2021
Fujimoto T, Yamano T, Miyagawa-Hayashino A, Naiki H, Ueda M, Tasaki M, Yamano M, Zen K, Numata S, Matoba S	Case with transthyretin amyloid cardiomyopathy complicated with rapidly progressive aortic stenosis possibly caused by amyloid deposition in the aortic valve.	Circ Cardiovasc Imaging	14(11)	e013357	2021
Tanaka T, Naito T, Midori Y, Nosaka T, Takahashi K, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Hiramatsu K, Imamura Y, Yokoyama O, Naiki H, Nakamoto Y	Gastrointestinal AA amyloidosis secondary to chronic pyelonephritis presenting with refractory diarrhea and severe hypoalbuminemia.	Clin J Gastroenterol	14(6)	1642-1648	2021
Shintani-Domoto Y, Ishino K, Naiki H, Sakatani T, Ohashi R	Autopsy case with concurrent transthyretin and immunoglobulin amyloidosis.	Pathol Int	72(1)	65-71	2021

内木 宏延	蓄積病・アミロイドーシス.	病理と臨床	39(臨増)	266-269	2021
池田 善彦, 内木 宏延	心アミロイドーシス.	病理と臨床	39(10)	988-992	2021
Matsushita H, Isoguchi A, Okada M, Masuda T, Misumi Y, Tsutsui C, Yamaguchi N, Ichiki Y, Sawashita J, Ueda M, Mizuguchi M, Ando Y	Glavonoid, a possible supplement for prevention of ATTR amyloidosis.	Heliyon	7(10)	e08101	2021
Inoue Y, Masuda T, Misumi Y, Ando Y, Ueda M	Metformin attenuates vascular pathology by increasing expression of insulin-degrading enzyme in a mixed model of cerebral amyloid angiopathy and type 2 diabetes mellitus.	Neurosci Lett	762	136136	2021
Dorbala S, Ando Y, Bokhari S, Dispenzieri A, Falk RH, Ferrari VA, Fontana M, Gheysens O, Gillmore JD, Glaudemans AWJM, Hanna MA, Hazenberg BPC, Kristen AV, Kwong RY, Maurer MS, Merlini G, Miller EJ, Moon JC, Murthy VL, Quarta CC, Rapezzi C, Ruberg FL, Shah SJ, Slart RHJA, Verberne HJ, Bourque JM	ASNC/AHA/ASE/EANM/HFSA/ISA/SCMR/SNMMI expert consensus recommendations for multimodality imaging in cardiac amyloidosis: part 1 of 2-evidence base and standardized methods of imaging.	Circ Cardiovasc	14(7)	e000029	2021
Tasaki M, Lavatelli F, Obici L, Obayashi K, Miyamoto T, Merlini G, Palladini G, Ando Y, Ueda M	Age-related amyloidosis outside the brain: A state-of-the-art review.	Ageing Res Rev	70	101388	2021
Coelho T, Ando Y, Benson MD, Berk JL, Waddington-Cruz M, Dyck PJ, Gillmore JD, Khella SL, Litchy WJ, Obici L, Monteiro C, Tai LJ, Viney NJ, Buchele G, Brambatti M, Jung SW, St L O'Dea L, Tsimikas S, Schneider E, Geary RS, Monia BP, Gertz M	Design and rationale of the global phase 3 NEURO-TTRansform study of antisense oligonucleotide AKCEA-TTR-L(Rx) (ION-682884-CS3) in hereditary transthyretin-mediated amyloid polyneuropathy.	Neurol Ther	10(1)	375-389	2021

Waddington-Cruz M, Wixner J, Amass L, Kiszko J, Chapman D, Ando Y; THAOS investigators	Characteristics of patients with late- vs. early-onset Val30Met transthyretin amyloidosis from the transthyretin amyloidosis outcomes survey (THAOS).	Neurol Ther	10(2)	753-766	2021
Waddington-Cruz M, Ando Y, Amass L, Kiszko J, Chapman D, Sekijima Y; THAOS investigators	Feasibility of assessing progression of transthyretin amyloid polyneuropathy using nerve conduction studies: Findings from the transthyretin amyloidosis outcomes survey (THAOS).	J Peripher Nerv Syst	26(2)	160-166	2021
Inoue Y, Ando Y, Misumi Y, Ueda M	Current management and therapeutic strategies for cerebral amyloid angiopathy.	Int J Mol Sci	22(8)	3869	2021
田崎 雅義, 大林 光念, 安東 由喜雄, 植田 光晴	新規アミロイド原因蛋白質 EFEMP1 の同定および本分子の疾患との関連	臨床化学	50(2)	124-129	2021
安東 由喜雄	私の治療「アミロイドーシス」	日本医事新報	5069	41-42	2021
Abe R, Katoh N, Takahashi Y, Takasone K, Yoshinaga T, Yazaki M, Kametani F, Sekijima Y	Distribution of amyloidosis subtypes based on tissue biopsy site - Consecutive analysis of 729 patients at a single amyloidosis center in Japan.	Pathol Int	71(1)	70-79	2021
Aono Y, Hamatani Y, Katoh N, Nakagawa M, Nakamura K, Yazaki M, Kametani F, Iguchi M, Murakami I, Ogawa H, Abe M, Akao M, Sekijima Y	Late-onset Hereditary ATTR Amyloidosis with a Novel p.P63S (P43S) Transthyretin Variant.	Intern Med	60(4)	557-561	2021
Garcia-Pavia P, Bengel F, Brito D, Damy T, Duca F, Dorbala S, Nativi-Nicolau J, Obici L, Rapezzi C, Sekijima Y, Elliott PM	Expert consensus on the monitoring of transthyretin amyloid cardiomyopathy.	Eur J Heart Fail	23(6)	895-905	2021
Ichimata S, Katoh N, Abe R, Yoshinaga T, Kametani F, Yazaki M, Uehara T, Sekijima Y	A case of novel amyloidosis: glucagon-derived amyloid deposition associated with pancreatic neuroendocrine tumour.	Amyloid	28(1)	72-73	2021
Yanagisawa S, Takahashi Y, Sasaki J, Takasone K, Yoshie K, Koyama J, Katoh N, Yazaki M, Kuwahara K, Sekijima Y	Absolute quantitative analysis of cardiac amyloidosis using SPECT/CT with ^{99m} Tc-pyrophosphate.	Amyloid	28(3)	213-214	2021
関島 良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス	Pharma Medica	39(3)	39-43	2021

関島 良樹	アミロイドーシス治療の進歩	日本内科学会雑誌	110(6)	1170-1177	2021
関島 良樹	ATTR アミロイドーシスは決してめずらしい病気ではない	内科	128(3)	617-619	2021
関島 良樹	アミロイドニューロパチー	CLINICAL NEUROSCIENCE	39(11)	1444-1446	2021
中村 勝哉, 関島 良樹	遺伝性神経疾患の遺伝カウンセリングと発症前診断	臨床神経学	61(9)	588-593	2021
Inomata T, Tahara N, Nakamura K, Endo J, Ueda M, Ishii T, Kitano Y, Koyama J	Diagnosis of wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy in Japan: red-flag symptom clusters and diagnostic algorithm.	ESC Heart Fail	8	2647-2659	2021
Nakashima N, Takashio S, Morioka M, Nishi M, Hirakawa K, Hanatani S, Masuda T, Ueda M, Tsujita K	Preclinical diagnosis of wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy in a patient undergoing carpal tunnel release.	J Cardiol Cases	24	250-253	2021
Oike F, Usuku H, Yamamoto E, Yamada T, Egashira K, Morioka M, Nishi M, Komorita T, Hirakawa K, Tabata N, Yamanaga K, Fujisue K, Hanatani S, Sueta D, Arima Y, Araki S, Takashio S, Oda S, Misumi Y, Kawano H, Matsushita K, Ueda M, Matsui H, Tsujita K	Prognostic value of left atrial strain in patients with wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy.	ESC Heart Fail	8	5316-5326	2021
Maeda K, Kubota Y, Kitagawa S, Ueda M, Ando Y, Ito Y	The prostate as a good candidate organ for proving amyloid deposition in non-endemic late onset hereditary transthyretin amyloidosis: Report of two cases.	J Neurol Sci	424	117418	2021
Ohya Y, Tasaki M, Hayashida S, Katayama N, Tsuchida T, Kuriwaki K, Ueda M, Inomata Y	Carpal tunnel syndrome due to iatrogenic amyloidosis after domino liver transplantation from hereditary transthyretin amyloidosis: a case report.	Transplant Proc	53	1313-1316	2021
Okada M, Misumi Y, Masuda T, Takashio S, Tasaki M, Matsushita H, Ueda A, Inoue Y, Nomura T, Nakajima M, Yamashita T, Shinriki S, Matsui H,	Plasma growth differentiation factor 15: A novel tool to detect early changes of hereditary transthyretin amyloidosis.	ESC Heart Fail	8	1178-1185	2021

Tsujita K, Ando Y, Ueda M					
Tasaki M, Okada M, Yanagisawa A, Nomura T, Ueda A, Inoue Y, Masuda T, Misumi Y, Yamashita T, Miyamoto T, Obayashi K, Ando Y, Ueda M	Apolipoprotein AI amyloid deposits in the ligamentum flavum in patients with lumbar spinal canal stenosis.	Amyloid	28(2)	107-112	2021
Takakuwa T, Yamamura R, Ohta K, Kaneko H, Imada K, Nakaya A, Fuchida SI, Shibayama H, Matsuda M, Shimazu Y, Adachi Y, Kosugi S, Uchiyama H, Tanaka H, Hanamoto H, Shimura Y, Kanda J, Onda Y, Uoshima N, Yagi H, Yoshihara S, Hino M, Shimazaki C, Takaori-Kondo A, Kuroda J, Matsumura I, Kanakura Y, Nomura S	Outcomes of ixazomib/lenalidomide/dexamethas one for multiple myeloma: A multicenter retrospective analysis.	Eur J Haematol	106(4)	555-562	2021
Takakuwa T, Ohta K, Nakatani E, Ito T, Kaneko H, Fuchida SI, Shimura Y, Yagi H, Shibayama H, Kanda J, Uchiyama H, Kosugi S, Tanaka H, Kawata E, Uoshima N, Ishikawa J, Shibano M, Karasuno T, Shindo M, Shimizu Y, Imada K, Kanakura Y, Kuroda J, Hino M, Nomura S, Takaori-Kondo A, Shimazaki C, Matsumura I	Plateau is a prognostic factor of lenalidomide therapy for previously treated multiple myeloma.	Hematol Oncol	39(3)	349-357	2021
Kawaji-Kanayama Y, Kobayashi T, Muramatsu A, Uchiyama H, Sasaki N, Uoshima N, Nakao M, Takahashi R, Shimura K, Kaneko H, Kiyota M, Wada K, Chinen Y, Hirakawa K, Fuchida SI, Shimazaki C, Matsumura-Kimoto Y, Mizutani S, Tsukamoto	Prognostic impact of resistance to bortezomib and/or lenalidomide in carfilzomib-based therapies for relapsed/refractory multiple myeloma: The Kyoto Clinical Hematology Study Group, multicenter, pilot, prospective, observational study in Asian patients.	Cancer Rep (Hoboken)	14	e1476	2021

T, Shimura Y, Horiike S, Taniwaki M, Kuroda J; Kyoto Clinical Hematology Study Group (KOTOSG) Investigators					
Nakaya A, Shibayama H, Nakatani E, Shimura Y, Kosugi S, Tanaka H, Fuchida S, Kanda J, Uoshima N, Kaneko H, Imada K, Ohta K, Ito T, Yagi H, Yoshihara S, Hino M, Shimazaki C, Takaori-Kondo A, Kuroda J, Matsumura I, Kanakura Y, Nomura S	Significance of maintenance therapy after HDT/ASCT in symptomatic multiple myeloma: A multicenter retrospective analysis in Kansai Myeloma Forum.	eJHem	2	765-773	2021
Katsuragawa-Taminishi Y, Ide D, Maegawa-Matsui S, Fuchida S, Hatsuse M, Murakami S, Kuroda J, Shimazaki C	Acquired amegakaryocytic thrombocytopenic purpura that presented as cyclic thrombocytopenia associated with anti-phospholipid antibody syndrome.	Clin Hematol Res	4	42-46	2021
Iida S, Ishikawa T, Min CK, Kim K, Yeh SP, Usmani SZ, Mateos M-V, Nahi H, Hueck C, Qin X, Parasrampur DA, Gries KS, Qi M, Bahlis N, Ito S	Subcutaneous daratumumab in Asian patients with heavily pretreated multiple myeloma: subgroup analyses of the noninferiority, phase 3 COLUMBA study.	Ann Hematol	100	1065-1077	2021
Iida S, Izumi T, Komeno T, Terui Y, Chou T, Ikeda T, Berg D, Fukunaga S, Sugiura K, Sasaki M	A phase 2, open-label, multicenter study of ixazomib plus lenalidomide and dexamethasone in adult Japanese patients with relapsed and/or refractory multiple myeloma.	Int J Clin Oncol	27	224-233	2021
Ri M, Iida S, Maruyama D, Sakabe A, Kamei R, Nakashima T, Tohkn M, Osaga S, Tobinai K, Fukuhara N, Miyazaki K, Tsukamoto N, Tsujimura H, Yoshimitsu M, Miyamoto K, Tsukasaki K, Nagai H	HLA genotyping in Japanese patients with multiple myeloma receiving bortezomib: an exploratory biomarker study of JCOG1105 (JCOG1105A1).	Cancer Sci	112	5011-5019	2021
Avet-Loiseau H, San-Miguel J, Casneuf T, Iida S, Lonial S, Usmani SZ, Spencer A, Moreau P, Plesner T, Weisel K, Ukropec J, Chiu C, Trivedi S, Amin H, Krevvata M, Ramaswami P, Qin X, Qi M, Sun S, Qi M,	Evaluation of sustained minimal residual disease negativity with daratumumab-combination regimens in relapsed/refractory multiple myeloma: analysis of POLLUX and CASTOR.	J Clin Oncol	39	1139-1149	2021

Kobos R, Bahlis NJ					
Cavo M, San-Miguel J, Usmani SZ, Weisel K, Dimopoulos MA, Avet-Loiseau H, Paiva B, Bahlis NJ, Plesner T, Hungria V, Moreau P, Mateos M-V, Perrot A, Iida S, Facon T, Kumar S, van de Donk NWCJ, Sonneveld P, Spencer A, Krevvata M, Heuck C, Wang J, Ukropec J, Kobos R, Sun S, Qi M, Munshi N	Prognostic value of minimal residual disease negativity in myeloma: combined analysis of POLLUX, CASTOR, ALCYONE, MAIA.	Blood	139	835-844	2022
Suzuki N, Okuyama T, Akechi T, Kusumoto S, Ri M, Inagaki A, Kayukawa S, Yano H, Yoshida T, Shiraga K, Hashimoto H, Aiki S, Iida S	Symptoms and health-related quality of life in patients with newly diagnosed multiple myeloma: a multicenter prospective cohort study.	Jpn J Clin Oncol	52	163-169	2022
飯田 真介	分子標的薬による MGRS の治療	腎と透析	92(2)	463-466	2022
Koike H, Nishi R, Ohyama K, Morozumi S, Kawagashira Y, Furukawa S, Mouri N, Fukami Y, Iijima M, Sobue G, Katsuno M	ANCA-associated vasculitic neuropathies: a review.	Neurol Ther	11(1)	21-38	2022
Koike H, Katsuno M	Paraproteinemia and neuropathy.	Neurol Sci	42(11)	4489-501	2021
Koike H, Iguchi Y, Sahashi K, Katsuno M	Significance of Oligomeric and Fibrillar Species in Amyloidosis: Insights into Pathophysiology and Treatment.	Molecules	26(16)	5091	2021
Koike H, Katsuno M	The Ultrastructure of Tissue Damage by Amyloid Fibrils.	Molecules	26(15)	4611	2021
Koike H, Katsuno M	The role of macrophages in Guillain-Barré syndrome and chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy.	Neurol Clin Neurosci	9(3)	203-10	2021
Koike H, Chiba A, Katsuno M	Emerging Infection, Vaccination, and Guillain-Barré Syndrome: A Review.	Neurol Ther	10(2)	523-37	2021

Koike H, Okumura T, Murohara T, Katsuno M	Multidisciplinary Approaches for Transthyretin Amyloidosis.	Cardiol Ther	10(2)	289-311	2021
Koike H, Katsuno M	Macrophages and Autoantibodies in Demyelinating Diseases.	Cells	10(4)	844	2021
Hsueh HW, Chao CC, Chang K, Jeng YM, Katsuno M, Koike H, Hsieh ST	Unique Phenotypes With Corresponding Pathology in Late-Onset Hereditary Transthyretin Amyloidosis of A97S vs. V30M.	Front Aging Neurosci	13	786322	2021
Jozuka R, Kimura H, Uematsu T, Fujigaki H, Yamamoto Y, Kobayashi M, Kawabata K, Koike H, Inada T, Saito K, Katsuno M, Ozaki N	Severe and long-lasting neuropsychiatric symptoms after mild respiratory symptoms caused by COVID-19: A case report.	Neuropsychopharmacol Rep	42(1)	114-119	2022
Sommer C, Carroll AS, Koike H, Katsuno M, Ort N, Sobue G, Vucic S, Spies JM, Doppler K, Kiernan MC	Nerve biopsy in acquired neuropathies.	J Peripher Nerv Syst	26 Suppl 2	S21-S41	2021
Oishi M, Mukaino A, Kunii M, Saito A, Arita Y, Koike H, Higuchi O, Maeda Y, Abiru N, Yamaguchi N, Kawano H, Tsuiki E, Tanaka T, Matsuo H, Katsuno M, Tanaka F, Tsujino A, Nakane S	Association between neurosarcoidosis with autonomic dysfunction and anti-ganglionic acetylcholine receptor antibodies.	J Neurol	268(11)	4265-79	2021
Fukami Y, Iijima M, Koike H, Yamada S, Hashizume A, Katsuno M	Association of serum neurofilament light chain levels with clinicopathology of chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy, including NF155 reactive patients.	J Neurol	268(10)	3835-44	2021
Yamada S, Hashizume A, Hijikata Y, Ito D, Kishimoto Y, Iida M, Koike H, Hirakawa A, Katsuno M	Ratio of urinary N-terminal titin fragment to urinary creatinine is a novel biomarker for amyotrophic lateral sclerosis.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	92(10)	1072-9	2021
小池 春樹	ANCA 関連血管炎における末梢神経病変	リウマチ科	66(6)	608-614	2021
小池 春樹	全身性疾患における神経障害	Clinical Neuroscience	39(10)	1286-1290	2021

小池 春樹	自己免疫性自律神経ニューロパチーの臨床像と治療法	脳神経内科	95(2)	172-176	2021
小池 春樹	純粹自律神経不全症型のレビー小体病と免疫介在性自律神経ニューロパチー	自律神経	58(2)	199-203	2021
仁紫 了爾, 小池 春樹, 勝野 雅央	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に伴う末梢神経障害	末梢神経	32(1)	68-74	2021
望月 秀樹, 青木 正志, 池中 建介, 井上 治久, 岩坪 威, 宇川 義一, 岡澤 均, 小野 賢二郎, 小野 寺理, 北川 一夫, 齊藤 祐子, 下畑 享良, 高橋 良輔, 戸田 達史, 中原 仁, 松本 理器, 水澤 英洋, 三井 純, 村山 繁雄, 勝野 雅央, 青木 吉嗣, 石浦 浩之, 和泉 唯信, 小池 春樹, 島田 斉, 高橋 祐二, 徳田 隆彦, 中嶋 秀人, 波田 野琢, 三澤 園子, 渡辺 宏久, 水澤 英洋, 阿部 康二, 宇川 義一, 梶 龍 兒, 亀井 聡, 神田 隆, 吉良 潤一, 楠進, 鈴木 則宏, 祖父江元, 高橋 良輔, 辻 省次, 中島 健二, 西澤 正豊, 服部 信孝, 福山 秀直, 峰松 一夫, 村山 繁雄, 望月 秀樹, 山田正仁, 日本神経学会将来構想委員会	脳神経疾患克服に向けた研究推進の提言2020、総論	臨床神経学	61(11)	709-721	2021
Fujii H, Kono K, Goto S, Watanabe K, Nishii T, Kono A, Nishi S	Evaluation of Aortic Calcification Using a Three-Dimensional Volume-Rendering Method in Patients with Chronic Kidney Disease.	J Bone Miner Meta	39(3)	439-445	2021
西 慎一	指定難病 アミロイドーシスに対する対策.	腎臓内科	13(1)	77-85	2021
Mizuno H, Hoshino J, So M, Kogure Y, Fujii T, Ubara Y, Takaichi K, Nakaniwa T, Tanaka H, Kurisu G, Kametani F,	Dialysis-related amyloidosis associated with a novel β 2-microglobulin variant.	Amyloid	28(1)	42-49	2021

Nakagawa M, Yoshinaga T, Sekijima Y, Higuchi K, Goto Y, Yazaki M					
Hoshino J, Tsunoda R, Nagai K, Kai H, Saito C, Ito Y, Asahi K, Kondo M, Iseki K, Iseki C, Okada H, Kashihara N, Narita I, Wada T, Combe C, Pisoni RL, Robinson BM, Yamagata K	Comparison of annual eGFR decline among primary kidney diseases in patients with CKD G3b-5: results from a REACH-J CKD cohort study.	Clin Exp Nephrol	25(8)	902-910	2021
Hatano M, Kitajima I, Yamamoto S, Nakamura M, Isawa K, Suwabe T, Hoshino J, Sawa N, Ubara Y	Dialysis-related carpal tunnel syndrome in the past 40 years.	Clin Exp Nephrol	26(1)	68-74	2022
花房 規男, 阿部 雅 紀, 常喜 信彦, 星野 純一, 菊池 勘, 後藤 俊介, 神田 英一郎, 谷口 正智, 中井 滋, 長沼 俊秀, 長谷川 毅, 三浦 健一郎, 和 田 篤志, 武本 佳昭	わが国の慢性透析療法の現況 (2020年12月31日現在)	透析会誌	54(12)	611-657	2021
<u>Kamei R</u> , <u>Sawahata M</u> , Yoshizumi N, Sata M, <u>Nakayama M</u> , <u>Yamada</u> <u>T</u> , <u>Taniguchi N</u> , <u>Suzuki</u> <u>T</u> , <u>Bando M</u> , <u>Hagiwara</u> <u>K</u>	Pulmonary mycobacterium avium complex disease complicated by cancer: an 11-year survey at a single center.	J Rural Med	16	72-76	2021
Hamaguchi T, Kim JH, Hasegawa A, Goto R, Sakai K, Ono K, Itoh Y, Yamada M	Exogenous A β seeds induce A β depositions in the blood vessels rather than the brain parenchyma, independently of A β strain-specific information.	Acta Neuropathol Commun	9	151	2021
Ibrahim NF, Hamezah HS, Yanagisawa D, Tsuji M, Kiuchi Y, Ono K, Tooyama I	The effect of α -tocopherol, α - and γ -tocotrienols on amyloid- β aggregation and disaggregation in vitro.	Biochem Biophys Rep	28	101131	2021
Kimura A, Tsuji M, Yasumoto T, Mori Y, Oguchi T, Tsuji Y, Umino M, Umino A, Nishikawa T, Nakamura S, Inoue T, Yamada M, Teplow DB, Kiuchi Y, Ono K	Myricetin prevents high molecular weight A β ₁₋₄₂ oligomer-induced neurotoxicity through antioxidant effects in cell membranes and mitochondria.	Free Radic Biol Med	171	232-244	2021
Kuroda T, Honma M, Mori Y, Futamura A, Sugimoto A, Kasai H, Yano S, Hieda S, Kasuga K, Ikeuchi T, Ono K	White Matter Lesions May Aid in Differentiating Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus and Alzheimer's Disease.	J Alzheimers Dis	85	851-862	2022

Mori Y, Tsuji M, Oguchi T, Kasuga K, Kimura A, Futamura A, Sugimoto A, Kasai H, Kuroda T, Yano S, Hieda S, Kiuchi Y, Ikeuchi T, Ono K	Serum BDNF as a Potential Biomarker of Alzheimer's Disease: Verification Through Assessment of Serum, Cerebrospinal Fluid, and Medial Temporal Lobe Atrophy.	Front Neurol	12	653267	2021
Nakano H, Hamaguchi T, Ikeda T, Watanabe-Nakayama T, Ono K, Yamada M	Inactivation of seeding activity of amyloid β -protein aggregates in vitro.	J Neurochem	160	499-516	2022
Senda M, Ishii K, Ito K, Ikeuchi T, Matsuda H, Iwatsubo T, Iwata A, Ihara R, Suzuki K, Kasuga K, Ikari Y, Niimi Y, Arai H, Tamaoka A, Arahata Y, Itoh Y, Tachibana H, Ichimiya Y, Washizuka S, Odawara T, Ishii K, Ono K, Yokota T, Nakanishi A, Matsubara E, Mori H, Shimada H	A Japanese Multicenter Study on PET and Other Biomarkers for Subjects with Potential Preclinical and Prodromal Alzheimer's Disease.	J Prev Alzheimers Dis	8	495-502	2021
Ono K, Watanabe-Nakayama T	Aggregation and structure of amyloid β -protein.	Neurochem Int	151	105208	2021
Watanabe-Nakayama T, Ono K	Acquisition and processing of high-speed atomic force microscopy videos for single amyloid aggregate observation.	Methods	197	4-12	2022
小野 賢二郎	アルツハイマー病の病態と治療戦略を考える。	老年期認知症研究会誌	23	41-42	2021
小野 賢二郎	認知症診療の知 アルツハイマー病の疾患修飾療法の展望。	脳神経外科ジャーナル	30	840-844	2021
小野 賢二郎	認知症診療の現状と将来展望：A β を中心とするアプローチ。	神経治療学	38	343-346	2021
小野 賢二郎	認知症の Patient Journey を見つめた医療介入。	老年精神医学雑誌	32 増刊号	19-25	2022
杉本 あずさ, 小野 賢二郎	神経内科学のトピックス A β 凝集制御薬。	認知症の最新医療	11	18-23	2021

稗田 宗太郎, 小野賢二郎	神経内科学のトピックス Aβ 免疫療法時代における高齢者タウオパチーの重要性.	認知症の最新医療	11	38-40	2021
稗田 宗太郎, 小野賢二郎	認知症の治療の進歩.	神経治療学	38	343-346	2021
Takahashi M, Okamoto N, Nishida K, Nakaoka Y, Imai RI, Seki SI, Kubo T, Yamasaki N, Kitaoka H, Kubokawa SI, Kawai K, Hamashige N, Doi Y	Progressive deterioration of frailty is associated with poor outcomes in patients with transthyretin cardiac amyloidosis.	Geriatr Gerontol Int	21	967-969	2021
Ochi Y, Kubo T, Baba Y, Sugiura K, Ueda M, Miyagawa K, Noguchi T, Hirota T, Hamada T, Yamasaki N, Kitaoka H	Wild-Type Transthyretin Amyloidosis in Female Patients - Consideration of Sex Differences.	Cir rep	3(8)	465-471	2021
Sugiura K, Kozuki H, Ueba H, Kubo T, Ochi Y, Baba Y, Miyagawa K, Noguchi T, Hirota T, Yamasaki N, Wada N, Nakashima J, Murakami I, Ikeuchi M, Kitaoka H	Tenosynovial and Cardiac Transthyretin Amyloidosis in Japanese Patients Undergoing Carpal Tunnel Release.	Cir rep	3(6)	338-344	2021
中屋 雄太, 大木本明義, 北岡 裕章	心アミロイドーシス患者の心肺運動負荷試験指標の特徴に関する実態調査	心臓	54(1)	51-57	2021
北岡 裕章	高齢者心不全と心アミロイドーシス.	老年内科	4(1)	57-64	2021
Tahara N, Tahara A, Maeda S, Yoshimura H, Bekki M, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Nishino Y, Matsui T, Fukami A, Enomoto M, Adachi H, Fukumoto Y, Yamagishi SI	Increased urinary levels of pentosidine measured by a newly developed ELISA are independently correlated with fracture after fall.	Rejuvenation Res	24(6)	449-455	2021
Kawaguchi T, Honda A, Sugiyama Y, Nakano D, Tsutsumi T, Tahara N, Torimura T, Fukumoto Y	Association between the albumin-bilirubin (ALBI) score and severity of portopulmonary hypertension (PoPH): A data-mining analysis.	Hepatol Res	51(12)	1207-1218	2021
Sugiyama Y, Tahara N, Ueno T, Fukumoto Y	First remote-controlled robotic-enhanced balloon pulmonary angioplasty to chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Eur Heart J Case Rep	5(10)	ytab404	2021

Bekki M, Tahara N, Tahara A, Maeda-Ogata S, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Harada A, Hirakawa Y, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Ueno T	Switching from clopidogrel to prasugrel resolves vascular inflammation in patients receiving long-term aspirin plus clopidogrel therapy after coronary stent implantation.	J Nucl Cardiol	28(3):	1191-1192	2021
Honda A, Tahara N, Shojima T, Fukumoto Y	Multimodal imaging of quadricuspid aortic valve in elderly patient.	Eur Heart J Case Rep	5(9)	ytab344	2021
田原 宣広	炎症と動脈硬化	久留米醫學會雜誌	84(6・7)	205-217	2021
Moriyama H, Kitakata H, Endo J, Ikura H, Fukuda K	Early Diagnosis of Amyloid Cardiomyopathy: Potential and Need Before the Onset of Decompensated Heart Failure.	JACC CardioOncol	3(2)	338	2021
Kitakata H, Endo J, Matsushima H, Yamamoto S, Ikura H, Hirai A, Koh S, Ichihara G, Hiraide T, Moriyama H, Shirakawa K, Goto S, Katsumata Y, Anzai A, Kataoka M, Tokuyama T, Ishido S, Yanagi S, Fukuda K, Sano M	MITOL/MARCH5 determines the susceptibility of cardiomyocytes to doxorubicin-induced ferroptosis by regulating GSH homeostasis.	J Mol Cell Cardiol	161	116-129	2021
Kitakata H, Endo J, Hashimoto S, Mizuno E, Moriyama H, Shirakawa K, Goto S, Katsumata Y, Fukuda K, Sano M	Imeglimin prevents heart failure with preserved ejection fraction by recovering the impaired unfolded protein response in mice subjected to cardiometabolic stress.	Biochem Biophys Res Commun	572	185-190	2021
Goto S, Mahara K, Beussink-Nelson L, Ikura H, Katsumata Y, Endo J, Gaggin HK, Shah SJ, Itabashi Y, MacRae CA, Deo RC	Artificial intelligence-enabled fully automated detection of cardiac amyloidosis using electrocardiograms and echocardiograms.	Nat Commun	12(1)	2726	2021
Miura K, Kimura M, Anzai A, Arai T, Kawakami T, Yuasa S, Hayashida K, Endo J, Tsuruta H, Itabashi Y, Kawamura A, Fukuda K, Kanazawa H	Predictors of New-Onset Atrial Tachyarrhythmias After Transcatheter Atrial Septal Defect Closure in Adults.	Heart Lung Circ	30(9)	1406-1413	2021
Sugiyama Y, Hakuno D, Yonemori K, Endo J, Sueyoshi K	Paraneoplastic rheumatic syndrome caused by left ventricular intimal sarcoma.	Eur Heart J Cardiovasc Imaging	22(4)	e9	2021

Goto S, Ichihara G, Katsumata Y, Ko S, Anzai A, Shirakawa K, Endo J, Kataoka M, Moriyama H, Hiraide T, Kitakata H, Kobayashi T, Fukuda K, Sano M	Time-Series Transcriptome Analysis Reveals the miR-27a-5p-Ppm11 Axis as a New Pathway Regulating Macrophage Alternative Polarization After Myocardial Infarction.	Circ J	85(6)	929-938	2021
Shinya Y, Hiraide T, Momoi M, Goto S, Suzuki H, Katsumata Y, Kurebayashi Y, Endo J, Sano M, Fukuda K, Kosaki K, Kataoka M	TNFRSF13B c.226G>A (p.Gly76Ser) as a Novel Causative Mutation for Pulmonary Arterial Hypertension.	J Am Heart Assoc	10(5)	e019245	2021
Murata M, Kawakami T, Kataoka M, Moriyama H, Hiraide T, Kimura M, Endo J, Kohno T, Itabashi Y, Fukuda K	Clinical Significance of Guanylate Cyclase Stimulator, Riociguat, on Right Ventricular Functional Improvement in Patients with Pulmonary Hypertension.	Cardiol	146(1)	130-136	2021
Kitakata H, Itabashi Y, Kanazawa H, Miura K, Kimura M, Shinada K, de Jongh MC, Endo J, Tsuruta H, Murata M, Kawamura A, Murata M, Fukuda K	Appropriate device selection for transcatheter atrial septal defect closure using three-dimensional transesophageal echocardiography.	Int J Cardiovasc Imaging	37(4)	1159-1168	2021
遠藤 仁	心アミロイドーシスの最新の治療	医学のあゆみ	277(5)	45-50	2021
Fukuda M, Sawa N, Hoshino J, Ohashi K, Motoaki M, Ubara Y	Tocilizumab preserves renal function in rheumatoid arthritis with AA amyloidosis and end-stage kidney disease: Two case reports.	Clin Nephrol	95(1)	54-61	2021
大橋 健一	アミロイドーシスの病理診断	診断病理	38(3)	226-239	2021
Harada T, Hiasa M, Teramachi J, Abe M	Myeloma-Bone Interaction: A Vicious Cycle via TAK1-PIM2 Signaling.	Cancers	13(17)	4441	2021
Hiasa M, Harada T, Eiji Tanaka, Abe M	Pathogenesis and treatment of multiple myeloma bone disease.	Jpn Dent Sci Rev	57	164-173	2021
Sumitani R, Hori T, Murai J, Kawata S, Oura M, Sogabe K, Takahashi M, Harada T, Fujii S, Miki H, Kagawa K, Abe M, Nakamura S	Acute Myeloid Leukemia Developing with Acute Pancreatitis Mimicking Autoimmune Pancreatitis.	Intern Med	60(11)	1753-1757	2021

Takashi Y, Sawatsubashi S, Endo I, Ohnishi Y, Abe M, Matsuhisa M, Kawanami D, Matsumoto T, Fukumoto S	Skeletal FGFR1 signaling is necessary for regulation of serum phosphate level by FGF23 and normal life span.	Biochem Biophys Rep	27	101107	2021
Tenshin H, Teramachi J, Ashtar M, Hiasa M, Inoue Y, Oda A, Tanimoto K, Shimizu S, Higa Y, Harada T, Oura M, Sogabe K, Hara T, Sumitani R, Maruhashi T, Sebe M, Tsutsumi R, Sakaue H, Endo I, Matsumoto T, Tanaka E, Abe M	TGF- β -activated kinase-1 inhibitor LL-Z1640-2 reduces joint inflammation and bone destruction in mouse models of rheumatoid arthritis by inhibiting NLRP3 inflammasome, TACE, TNF- α and RANKL expression.	Clin Transl Immunology	11(1)	e1371	2022
Takei M, Okada N, Nakamura S, Kagawa K, Fujii S, Miki H, Ishizawa K, Abe M, Sato Y	A Genome-Wide Association Study Predicts the Onset of Dysgeusia Due to Anti-cancer Drug Treatment.	Biol Pharm Bull	45(1)	114-117	2022
Fuchida S, Kawamura K, Sunami K, Tsukada N, Fujii S, Ohkawara H, Usuki K, Wake A, Endo S, Ishiyama K, Ueda Y, Nakamura Y, Miyamoto T, Fukuda T, Ichinohe T, Atsuta Y, Takamatsu H	Retrospective Analysis of Autologous Stem Cell Transplantation for AL Amyloidosis: A Study from the Multiple Myeloma Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation.	Transplant Cell Ther	28(2)	76-82	2022
Kastritis E, Palladini G, Minnema MC, Suzuki K, Bensinger W et al.	Daratumumab-Based Treatment for Immunoglobulin Light-Chain Amyloidosis.	N Engl J Med	385(1)	46-58	2021
Moreau P, Dimopoulos MA, Suzuki K, Risse ML, Martin T, et al.	Isatuximab, carfilzomib, and dexamethasone in relapsed multiple myeloma (IKEMA): a multicentre, open-label, randomised phase 3 trial.	Lancet	397 (10292)	2361-2371	2021
Knop S, Mateos MV, Dimopoulos MA, Suzuki K, Cavo M, et al.	Health-related quality of life in patients with newly diagnosed multiple myeloma ineligible for stem cell transplantation: results from the randomized phase III ALCYONE trial.	BMC Cancer	21(1)	659	2021
Quach H, Nooka A, Samoylova O, Suzuki K, Mateos MV, et al.	Carfilzomib, dexamethasone and daratumumab in relapsed or refractory multiple myeloma: results of the phase III study CANDOR by prior lines of therapy.	Br J Haematol	194(4)	784-788	2021

Hosen N, Yoshihara S, Suzuki K, Iida S, et al.	Expression of activated integrin β 7 in multiple myeloma patients.	Int J Hepatol	114(1)	3-7	2021
Matsumoto M, Suzuki K, Kuroda J, Iida S, et al.	Pembrolizumab plus pomalidomide and dexamethasone for relapsed or refractory multiple myeloma (KEYNOTE-183): subgroup analysis in Japanese patients.	Int J Hematol	113(6)	777-784	2021
Plesner T, Dimopoulos MA, Suzuki K, Gries KS, et al.	Health-related quality of life in patients with relapsed or refractory multiple myeloma: treatment with daratumumab, lenalidomide, and dexamethasone in the phase 3 POLLUX trial.	Br J Haematol	194(1)	132-139	2021
Facon T, Venner CP, Suzuki K, RajkumarSV, et al.	Oral ixazomib, lenalidomide, and dexamethasone for transplant-ineligible patients with newly diagnosed multiple myeloma.	Blood	137(26)	3616-3628	2021
Suzuki K, Sunami K, Matsumoto M, Shimizu K, et al.	Phase II, Multicenter, Single-Arm, Open-Label Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Panobinostat in Combination with Bortezomib and Dexamethasone in Japanese Patients with Relapsed or Relapsed-and-Refractory Multiple Myeloma.	Acta Haematol	144(3)	264-274	2021
Chari A, Rodriguez-Otero P, McCarthy H, Suzuki K, Touzeau C, et al.	Subcutaneous daratumumab plus standard treatment regimens in patients with multiple myeloma across lines of therapy (PLEIADES): an open-label Phase II study.	Br J Haematol	192(5)	869-878	2021
Luo MM, Usmani SZ, Mateos MV, Suzuki K, Parasrampur DA, et al.	Exposure-Response and Population Pharmacokinetic Analyses of a Novel Subcutaneous Formulation of Daratumumab Administered to Multiple Myeloma Patients.	J Clin Pharmacol	61(5)	614-627	2021
Takezako N, Shibayama H, Suzuki K, Iida S, et al.	Once-weekly vs. twice-weekly carfilzomib dosing in a subgroup of Japanese relapsed and refractory multiple myeloma patients from a randomized phase 3 trial (A.R.R.O.W.) and comparison with ENDEAVOR.	Int J Hematol	113(2)	219-230	2021
Sato K, Okazuka K, Ishida T, Sakamoto J, Kaneko S, Nashimoto J, Uto Y, Ogura M, Yoshiki Y, Abe Y, Maeda A, Hamazaki H, Tsukada N, Hiragohri Y, Suzuki K	Minimal residual disease detection in multiple myeloma: comparison between BML single-tube 10-color multiparameter flow cytometry and EuroFlow multiparameter flow cytometry.	Ann Hematol	100(12)	2989-2995	2021

Suzuki K, et al.	Carfilzomib, dexamethasone, and daratumumab in Asian patients with relapsed or refractory multiple myeloma: post hoc subgroup analysis of the phase 3 CANDOR trial.	Int J Hematol	114(6)	653-663	2021
Mateos MV, Dimopoulos MA, Cavo M, Suzuki K, et al.	Daratumumab Plus Bortezomib, Melphalan, and Prednisone Versus Bortezomib, Melphalan, and Prednisone in Transplant-Ineligible Newly Diagnosed Multiple Myeloma: Frailty Subgroup Analysis of ALCYONE.	Clin Lymphoma Myeloma Leuk	21(11)	785-798	2021
Kimura K, Tsukamoto S, Miyazaki K, Kawajiri-Manako C, Ishii A, Rahmutulla B, Fukuyo M, Oshima-Hasegawa N, Mitsukawa S, Takeda Y, Mimura N, Takeuchi M, Ohwada C, Iseki T, Matsusaka K, Sanada M, Yokote K, Kaneda A, Ishida T, Suzuki K, et al.	Identification of clonal immunoglobulin λ light-chain gene rearrangements in AL amyloidosis using next-generation sequencing.	Exp Hematol	101-102	34-41.e4	2021
Fujimoto Y, Ueno S, Oda K, Gunda N, Shimomura Y, Nishimura Y, Yamaguchi A, Kuwano A, Ito Y, Baba Y, Nishigaki A, Michiwaki N, Uchino S, Kurogi K, Kawano Y, Matsuoka M, Saito H, Okuno Y, Jono H	Relationship between serum bortezomib concentration and emergence of diarrhea in patients with multiple myeloma and/or AL amyloidosis.	Cancers	13(22)	5674	2021
Shirai N, Yamamoto S, Osawa Y, Tsubaki A, Morishita S, Nitami S, Narita I	Comparison of muscle strength between hemodialysis patients and non-dialysis patients with chronic kidney disease.	J Phys Ther Sci	33(10)	742-747	2021
Shirai N, Yamamoto S, Osawa Y, Tsubaki A, Morishita S, Nitami S, Narita I	Fear of falling and physical activity in hemodialysis patients: a pilot study.	Renal Replace Ther	7	63	2021
Kitabayashi K, Yamamoto S, Katano Y, Giustini K, Ei I, Ishii Y, Narita I	Locomotive Syndrome in Hemodialysis Patients and its Association with Quality of Life – A Cross-Sectional Study –	Renal Replace Ther	7	36	2021
Yamamoto S, Sasahara K, Domon M, Yamaguchi K, Ito T, Goto S, Goto Y, Narita I	pH-Dependent Protein Binding Properties of Uremic Toxins In Vitro.	Toxins (Basel)	13(2)	116	2021

Komaba H, Zhao J, Yamamoto S, Nomura T, Fuller DS, McCullough KP, Evenepoel P, Christensson A, Zhao X, Alrukhaimi M, Al-Ali F, Young EW, Robinson BM, Fukagawa M	Secondary hyperparathyroidism, weight loss, and longer term mortality in haemodialysis patients: results from the DOPPS.	J Cachexia Sarcopenia Muscle	12(4)	855-865	2021
Wakamatsu T, Iwasaki Y, Yamamoto S, Matsuo K, Goto S, Narita I, Kazama JJ, Tanaka K, Ito A, Ozasa R, Nakano T, Miyakoshi C, Onishi Y, Fukuma S, Fukuhara S, Yamato H, Fukagawa M, Akizawa T	Type I Angiotensin II Receptor Blockade Reduces Uremia-Induced Deterioration of Bone Material Properties.	J Bone Miner Res	36(1)	67-79	2021
Sakai K, Yamada M	Cerebral amyloid angiopathy-related inflammation and dementia.	Clin Exp Neuroimmunol	12	101-106	2021
Yamaguchi H, Kawahara H, Kodera N, Kumaki A, Tada Y, Sakai K, Ono K, Yamada M, Hanayama R	Extracellular vesicles contribute to the metabolism of transthyretin amyloid in hereditary transthyretin amyloidosis.	Front Mol Biosci	9	839917	2022
坂井 健二, 濱口 毅, 山田 正仁	臨床医のための神経病理再入門 脳アミロイドアンギオパチー.	Clinical Neuroscience	39	132-134	2021
坂井 健二, 山田 正仁	脳アミロイドアンギオパチー関連炎症・血管炎.	BRAIN NERVE	73	489-495	2021
Nakajima K, Yamaguchi K, Noji M, Aguirre C, Ikenaka K, Mochizuki H, Zhou L, Ogi H, Ito T, Narita I, Gejyo F, Naiki H, Yamamoto S, Goto Y	Macromolecular crowding and supersaturation protect hemodialysis patients from the onset of dialysis-related amyloidosis.	Nat Commun	13(1)	5689	2022
Hasegawa K, Uzui H, Fukuoka Y, Miyanaga D, Shiomi Y, Tama N, Ikeda H, Ishida K, Miyazaki S, Sekijima Y, Naiki H, Tada H	Abdominal fat pad fine-needle aspiration for diagnosis of cardiac amyloidosis in patients with non-ischemic cardiomyopathy.	Int Heart J	63(1)	49-55	2022

内木 宏延	いまさら聞けない アミロイドーシスって何?	Medical Technology	50(9)	996-1000	2022
Tanaka H, Matsushita H, Tokuhiko K, Fukunari A, Ando Y	Ingestion of soybean sprouts containing a HASPIN inhibitor improves condition in a mouse model of alzheimer's disease.	Biology	12(2)	320	2023
Nakahara K, Nakane S, Ishii K, Ikeda T, Ando Y	Gut microbiota of parkinson's disease in an appendectomy cohort: a preliminary study.	Sci Rep	13(1)	2210	2023
Coelho T, Waddington Cruz M, Chao CC, Parman Y, Wixner J, Weiler M, Barroso FA, Dasgupta NR, Jung SW, Schneider E, Viney NJ, Dyck PJB, Ando Y, Gillmore JD, Khella S, Gertz MA, Obici L, Berk JL	Characteristics of patients with hereditary transthyretin amyloidosis-polyneuropathy (ATTRv-PN) in NEURO-TTRansform, an open-label phase 3 study of eplontersen.	Neurol Ther	12(1)	267-287	2023
Yamakawa M, Nakane S, Ihara E, Tawara N, Ikeda H, Igarashi Y, Komohara Y, Takamatsu K, Ikeda T, Tomita Y, Murai S, Ando Y, Mukaino A, Ogawa Y, Ueda M	A novel murine model of autoimmune dysautonomia by $\alpha 3$ nicotinic acetylcholine receptor immunization.	Front Neurosci	16	1006923	2022
Inoue M, Muta K, Mohammed AFA, Onodera R, Higashi T, Ouchi K, Ueda M, Ando Y, Arima H, Jono H, Motoyama K	Feasibility study of dendrimer-based TTR-CRISPR pDNA Polyplex for ocular amyloidosis in vitro.	Biol Pharm Bull	45(11)	1660-1668	2022
Inoue M, Higashi T, Hayashi Y, Onodera R, Fujisawa K, Taharabaru T, Yokoyama R, Ouchi K, Misumi Y, Ueda M, Inoue Y, Mizuguchi M, Saito T, Saido TC, Ando Y, Arima H, Motoyama K, Jono H	Multifunctional therapeutic cyclodextrin-appended dendrimer complex for treatment of systemic and localized amyloidosis.	ACS Appl Mater Interfaces	14(36)	40599-40611	2022
Mizutani H, Sato Y, Yamazaki M, Yoshizawa T, Ando Y, Ueda M, Yamagata K	SIRT7 deficiency protects against $A\beta(42)$ -induced apoptosis through the regulation of NOX4-derived reactive oxygen species production in SH-SY5Y cells.	Int J Mol Sci	23(16)	9027	2022
Matsushita H, Misumi Y, Masuda T, Okada M, Inoue F, Ueda M, Ando Y	Urinary transthyretin as a biomarker in ATTRv Val50Met amyloidosis	Pathophysiology	29(3)	333-343	2022

Taniguchi A, Shindo A, Tabei KI, Onodera O, Ando Y, Urabe T, Kimura K, Kitagawa K, Miyamoto Y, Takegami M, Ihara M, Mizuta I, Mizuno T, Tomimoto H	Imaging characteristics for predicting cognitive impairment in patients with cerebral autosomal dominant arteriopathy with subcortical infarcts and leukoencephalopathy.	Front Aging Neurosci	14	876437	2022
Nakajima M, Watari M, Ando Y, Ueda M	Asymptomatic deep venous thrombosis identified on routine screening in patients with hospitalized neurological diseases.	J Clin Neurosci	102	13-20	2022
Tanaka H, Nishida-Fukuda H, Wada M, Tokuhiko K, Matsushita H, Ando Y	Inhibitory effect of the HASPIN Inhibitor CHR-6494 on BxPC-3-Luc, a luciferase-expressing pancreatic cancer cell line.	Cell J	24(4)	212-214	2022
安東 由喜雄	「アリスのままで」にみる遺伝子診断の重さ	Brain and Never	74(12)	1331-1334	2022
Ando Y, Adams D, Benson MD, Berk JL, Planté-Bordeneuve V, Coelho T, Conceição I, Ericzon BG, Obici L, Rapezzi C, Sekijima Y, Ueda M, Palladini G, Merlini Gi	Guidelines and new directions in the therapy and monitoring of ATTRv amyloidosis.	Amyloid	29(3)	143-155	2022
Buxbaum JN, Dispenzieri A, Eisenberg DS, Fändrich M, Merlini G, Saraiva MJM, Sekijima Y, Westermark P	Amyloid nomenclature 2022: update, novel proteins, and recommendations by the International Society of Amyloidosis (ISA) Nomenclature Committee.	Amyloid	29(4)	213-219	2022
Ichimata S, Hata Y, Katoh N, Kametani F, Yazaki M, Sekijima Y, Nishida N	Novel histopathological deposition patterns of EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1 amyloidosis: an autopsy case exhibiting a possible association between AEFEMP1 amyloidosis and elastic fibres.	Amyloid	29(2)	139-140	2022
Ichimata S, Katoh N, Abe R, Yoshinaga T, Kametani F, Yazaki M, Kusama Y, Sano K, Uehara T, Sekijima Y	Somatostatin-derived amyloid deposition associated with duodenal neuroendocrine tumour (NET): a report of novel localised amyloidosis associated with NET.	Amyloid	29(1)	64-65	2022
Ohashi N, Katoh N, Kasuga K, Yoshinaga T, Kametani F, Yazaki M, Sekijima Y	AH amyloid neuropathy: a novel clinical phenotype confirmed by histopathology and mass spectrometry.	Amyloid	29(2)	141-142	2022
Takahashi Y, Ohashi N, Takasone K, Yoshinaga T, Yazaki M, Roberts M, Glidden PF,	CSF/plasma levels, transthyretin stabilisation and safety of multiple doses of tolcapone in subjects with hereditary ATTR amyloidosis.	Amyloid	29(3)	190-196	2022

Sekijima Y					
Ueno A, Katoh N, Ezawa N, Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y	Therapeutic Outcome of Lenalidomide-dexamethasone in Patients with Relapsed or Refractory Systemic Immunoglobulin Light Chain (AL) Amyloidosis : A Single-center Analysis and Review of the Literature.	Shinshu Med J	70(1)	29-38	2022
柴田 有花, 松嶋 理明, 加藤 ももこ, 張 香理, 中村 勝哉, 織田 克利, 吉田 邦広, 関島 良樹, 戸田 達史, 矢部 一郎	成人発症の遺伝性神経・筋疾患における発症前診断の全国調査ー治療法確立時代の体制構築に向けてー	臨床神経学	62(10)	773-780	2022
関島 良樹	核酸医薬を用いたトランスサイレチン型アミロイドーシス治療	DEMENTIA JAPAN	36(2)	258-264	2022
Kinoshita Y, Ikeda T, Miyamura T, Ueda Y, Yoshida Y, Ueda M, Haraoka S, Kushima H, Ishii H	Nodular Pulmonary Amyloidosis Associated with Sjögren's Syndrome.	Intern Med	61	877-881	2022
Takashio S, Yamada T, Nishi M, Morioka M, Nakashima N, Hirakawa K, Hanatani S, Usuku H, Yamamoto E, Ueda M, Matsushita K, Kaikita K, Tsujita K	Sex-related differences in the clinical characteristics of wild-type transthyretin amyloidosis cardiomyopathy.	J Cardiol	79	50-57	2022
Benson MD, Berk JL, Dispenzieri A, Damy T, Gillmore JD, Hazenberg BP, Lavatelli F, Picken MM, Röcken C, Schönland S, Ueda M, Westermarck P	Tissue biopsy for the diagnosis of amyloidosis: experience from some centres.	Amyloid	29	8-13	2022
Takahashi K, Sasaki D, Yamashita M, Sakaue T, Enomoto D, Morioka H, Uemura S, Okura T, Ikeda S, Kono T, Hiratsuka Y, Saijo A, Yamamura N, Kitazawa S, Yamashita T, Ueda M	Amyloid deposit corresponds to technetium-99mpyrophosphate accumulation in abdominal fat of patients with transthyretin cardiac amyloidosis.	J Nucl Cardiol	29	3126-3136	2022
Tasaki M, Oishi T, Ueda M	EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1 (EFEMP1) amyloid deposits in the lower rectum from aged patient	Pathol Int	72(3)	217-218	2022

	with bloody stools.				
Hayashi H, Oda S, Kidoh M, Nakaura T, Morita K, Nagayama Y, Yoneda T, Takashio S, Misumi Y, Ueda M, Tsujita K, Hirai T	Can myocardial susceptibility quantification be an imaging biomarker for cardiac amyloidosis?	Jpn J Radiol	40	500-507	2022
Yumoto S, Doi K, Higashi T, Shimao Y, Ueda M, Ishihara A, Adachi Y, Ishiodori H, Honda S, Baba H	Intra-abdominal bleeding caused by amyloid transthyretin amyloidosis in the gastrointestinal tract: a case report.	Clin J Gastroenterol	15	140-145	2022
Takashio S, Tokitsu T, Matsukawa M, Sakaino N, Fujimoto K, Sakamoto T, Noda K, Tsunoda R, Misumi I, Hirai N, Doi H, Koide S, Mizuno Y, Hirose T, Kurokawa H, Kajiwarra I, Ohba K, Miyamoto S, Araki S, Yamamoto E, Matsushita K, Ueda M, Tsujita K; Kumamoto Cardiac Amyloid Survey Investigators	Incidence, clinical characteristics, and diagnostic approach in transthyretin amyloid cardiomyopathy: The Kumamoto Cardiac Amyloidosis Survey.	J Cardiol	80	49-55	2022
Moriyama H, Kitakata H, Endo J, Ikura H, Sano M, Tasaki M, Sakai S, Ueda M, Fukuda K	Step-by-step typing for the accurate diagnosis of concurrent light chain and transthyretin cardiac amyloidosis.	ESC Heart Fail	9(2)	1474-1477	2022
Ikura H, Kitakata H, Endo J, Moriyama H, Sano M, Tsujikawa H, Sawano M, Masuda T, Ohki T, Ueda M, Kosaki K, Fukuda K	Three patients of transthyretin amyloidosis in a Japanese family with amyloidogenic transthyretin Thr49Ser (p.Thr69Ser) variant.	Eur J Med Genet	65(3)	104451	2022
Usuku H, Takashio S, Yamamoto E, Yamada T, Egashira K, Morioka M, Nishi M, Komorita T, Oike F, Tabata N, Ishii M, Yamanaga K, Fujisue K, Sueta D, Arima Y, Araki S, Oda S, Misumi Y, Kawano H, Matsushita K, Ueda M, Matsui H, Tsujita K	Prognostic value of right ventricular global longitudinal strain in transthyretin amyloid cardiomyopathy.	J Cardiol	80	56-63	2022

Inoue Y, Nakajima M, Inatomi Y, Masuda T, Misumi Y, Nomura T, Uetani H, Hirai T, Ueda M	Reversible periventricular hyperintensity lesions in cerebral amyloid angiopathy (CAA): A case mimicking CAA-related inflammation.	Intern Med	61	3581-3584	2022
Oike F, Usuku H, Yamamoto E, Marume K, Takashio S, Ishii M, Tabata N, Fujisue K, Yamanaga K, Sueta D, Hanatani S, Arima Y, Araki S, Oda S, Kawano H, Soejima H, Matsushita K, Ueda M, Fukui T, Tsujita K	Utility of left atrial and ventricular strain for diagnosis of transthyretin amyloid cardiomyopathy in aortic stenosis.	ESC Heart Fail	9	1976-1986	2022
Nakashima N, Takashio S, Morioka M, Nishi M, Yamada T, Hirakawa K, Ishii M, Tabata N, Yamanaga K, Fujisue K, Sueta D, Kanazawa H, Hoshiyama T, Hanatani S, Araki S, Usuku H, Yamamoto E, Ueda M, Matsushita K, Tsujita K	A simple staging system using biomarkers for wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy in Japan.	ESC Heart Fail	9	1731-1739	2022
Kawano Y, Hata H, Takashio S, Tsujita K, Ueda M, Matsuoka M	Daratumumab, lenalidomide and dexamethasone in newly diagnosed systemic light chain amyloidosis patients associated with multiple myeloma.	Br J Haematol	198(3)	e38-e41	2022
Tasaki M, Nomura T, Uchiyama K, Misumi Y, Nakahara K, Oyama Y, Uesugi N, Ueda M	Fibrinogen Aalpha-chain amyloidosis associated with a rare frameshift pathogenic variant p. Arg547GlyfsTer21.	Amyloid	29	276-277	2022
Nishi M, Takashio S, Morioka M, Fujiyama A, Nakashima N, Hirakawa K, Hanatani S, Usuku H, Yamamoto E, Kidoh M, Oda S, Gushima R, Matsushita K, Fukushima S, Ueda M, Tsujita K	Extracardiac biopsy sensitivity in transthyretin amyloidosis cardiomyopathy patients with positive 99 mTc-labeled pyrophosphate scintigraphy findings.	Circ J	86	1113-1120	2022
Morioka M, Takashio S, Nakashima N, Nishi M, Fujiyama A, Hirakawa K, Hanatani S, Usuku H, Yamamoto E, Kidoh M, Oda S, Matsushita K, Ueda M, Tsujita K	Correlation between cardiac images, biomarkers, and amyloid load in wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy.	J Am Heart Assoc	11	e024717	2022

Tahara N, Honda A, Ueda M, Fukumoto Y	Popeye's sign and transthyretin amyloidosis.	Eur Heart J	43(31)	3000	2022
Matsushita H, Misumi Y, Masuda T, Okada M, Inoue F, Ueda M, Ando Y	Urinary transthyretin as a biomarker in ATTRv amyloidosis.	Pathophysiology	29	333-343	2022
Tasaki M, Misumi Y, Nomura T, Kamba T, Ueda M	Detection of semenogelin 1 amyloidosis through immunohistochemical staining with novel antibodies developed based on mass spectrometric peptide mapping analysis.	Amyloid	29	278-280	2022
Iwahashi N, Ikezaki M, Komohara Y, Fujiwara Y, Noguchi T, Nishioka K, Sakai K, Nishio K, Ueda M, Ihara Y, Uchimura K, Ino K, Nishitsuji K	Cytoplasmic p53 aggregates accumulated in p53-mutated cancer correlate with poor prognosis.	PNAS Nexus	1	pgac128	2022
Misumi Y, Ando Y, Ueda M	Early transverse tubule involvement in cardiomyocytes in hereditary transthyretin amyloidosis; A possible cause of cardiac events.	Cardiovasc Pathol	61	107458	2022
Inoue Y, Tasaki M, Masuda T, Misumi Y, Nomura T, Yukio Ando Y, Ueda M	α -Enolase reduces cerebrovascular A β deposits by protecting A β amyloid formation.	Cell Mol Life Sci	79	462	2022
Inoue M, Muta K, Fouad A, Mohammed A, Onodera R, Higashi T, Ueda M, Ando Y, Arima H, Jono H, Motoyama K	Potential use of Dendrimer-based TTR-CRISPR pDNA polyplex for ocular amyloidosis.	Biol Pharm Bull	45	1660-1668	2022
Yagita K, Noguchi H, Koyama S, Hamasaki H, Komori T, Aishima S, Kosaka T, Ueda M, Komohara Y, Watanabe A, Sasagasako N, Ninomiya T, Oda Y, Honda H	Chronological changes in the expression pattern of hippocampal prion proteins during disease progression in sporadic Creutzfeldt-Jakob disease MM1 subtype.	J Neuropathol Exp Neurol	81	900-909	2022
Shinriki S, Hirayama M, Nagamachi A, Yokoyama A, Kawamura T, Kanai A, Kawai H, Iwakiri J, Riu L, Maeshiro M, Tungalag S, Tasaki M, Ueda M, Tomizawa K, Kataoka N, Ideue T, Suzuki Y, Asai K, Tani T, Inaba T, Matsui H	DDX41 coordinates RNA splicing and transcriptional elongation to prevent DNA replication stress in hematopoietic cells.	Leukemia	36	2605-2620	2022

Usuku H, Yamamo E, Sueta D, Noguchi M, Fujisaki T, Egashira K, Morioka M, Komorita T, Oike F, Fujisue K, Hanatani S, Arima Y, Takashio S, Oda S, Kawano H, Matsushita K, Ueda M, Matsui H, Tsujita K	Time-dependent change of relative apical longitudinal strain index in patients with wild-type transthyretin amyloid cardiomyopathy.	Int J Cardiol Heart Vasc	43	101146	2022
Tahara N, Lairez O, Endo J, Okada A, Ueda M, Ishii T, Kitano Y, Lee H, Russo E, Kubo T	^{99m} Tc Technetium-pyrophosphate scintigraphy: a practical guide for early diagnosis of transthyretin amyloid cardiomyopathy.	ESC Heart Fail	9(1)	251-262	2022
Ueda M	Transthyretin: its function and amyloid formation.	Neurochem Int	155	105313	2022
Kidoh M, Oda S, Takashio S, Hirakawa K, Kawano Y, Shiraishi S, Hayashi H, Nakaura T, Nagayama Y, Funama Y, Ueda M, Tsujita K, Hirai T	Diagnostic performance of CT-derived extracellular volume fraction versus myocardium-to-lumen signal ratio for detecting cardiac amyloidosis.	Radiology	306	e220542	2023
Goto M, Tasaki M, Ueda M	Early onset Congo red-positive fibrillary glomerulonephritis associated with glomerular DNAJB9 deposits mimicking renal amyloidosis.	Pathol Int	73	106-108	2023
Misumi Y, Tabata Y, Tasaki M, Obayashi K, Yamakawa S, Nomura T, Ueda M	Binding of serum-derived amyloid-associated proteins to amyloid fibrils.	Amyloid	30	67-73	2023
Maeda-Ogata S, Tahara N, Tahara A, Bekki M, Honda A, Sugiyama Y, Igata S, Abe T, Sekijima Y, Ueda M, Ando Y, Fukumoto Y	Treatment response to Tafamidis quantitatively assessed by serial bone scintigraphy in transthyretin amyloid cardiomyopathy.	J Nucl Cardiol	30(1)	403-404	2023
Suzuki K, Wechalekar AD, Kin K, Shimazaki C, Kim JS, Ikezoe T, Min CK, Zhou F, Cai Z, Chen X, Iida S, Katoh N, Fujisaki T, Shin HJ, Tran NP, Qin X, Vasey SY, Tromp B, Weiss BM, Comenzo RL, Kastiris E, Lu L	Daratumumab plus bortezomib, cyclophosphamide, and dexamethasone in Asian patients with newly diagnosed AL amyloidosis: subgroup analysis of ANDROMEDA.	Ann Hematol	102(4)	863-876	2023
Muramatsu A, Kobayashi T, Kawaji-Kanayama Y, Uchiyama H, Sasaki N,	Pretreatment serum level of interleukin-6 predicts carfilzomib-induced hypertension in relapsed/refractory multiple	Leuk Lymphoma	63(7)	1678-1685	2022

Uoshima N, Nakao M, Takahashi R, Shimura K, Kaneko H, Kiyota M, Wada K, Chinen Y, Hirakawa K, Fuchida SI, Shimazaki C, Mizutani S, Tsukamoto T, Shimura Y, Taniwaki M, Teramukai S, Kuroda J; Kyoto Clinical Hematology Study Group (KOTOSG) Investigators	myeloma.				
Kawaji-Kanayama Y, Muramatsu A, Sasaki N, Shimura K, Kiyota M, Fuchida S, Isa R, Fujino T, Matsumura-Kimoto Y, Tsukamoto T, Chinen Y, Mizutani S, Nakao M, Kaneko H, Kawata E, Hirakawa K, Takahashi R, Shimazaki C, Uchiyama H, Uoshima N, Shimura Y, Kobayashi T, Taniwaki M, Kuroda J; Kyoto Clinical Hematology Study Group (KOTOSG) Investigators	Clinical impacts of frailty, poor performance status, and advanced age in carfilzomib-containing treatment for relapsed/refractory multiple myeloma: post hoc investigation of the KOTOSG multicenter pilot prospective observational study.	Int J Hematol	115(3)	350-362	2022
Sunami K, Ikeda T, Huang SY, Wang MC, Koh Y, Min CK, Yeh SP, Matsumoto M, Uchiyama M, Iyama S, Shimazaki C, Lee JH, Kim K, Kaneko H, Kim JS, Lin TL, Campana F, Tada K, Iida S, Suzuki K; ICARIA-MM study group	Isatuximab-pomalidomide-dexamethasone versus pomalidomide-dexamethasone in East Asian patients with relapsed/refractory multiple myeloma: ICARIA-MM subgroup analysis.	Clin Lymphoma Myeloma Leuk	22(8)	e751-e761	2022
Onda Y, Kanda J, Kaneko H, Shimura Y, Fuchida SI, Nakaya A, Itou T, Yamamura R, Tanaka H, Shibayama H, Shimazu Y, Uchiyama H, Yoshihara S, Adachi Y, Matsuda M, Hanamoto H, Uoshima N, Kosugi S,	Real-world effectiveness and safety analysis of carfilzomib-lenalidomide-dexamethasone and carfilzomib-dexamethasone in relapsed/refractory multiple myeloma: a multicenter retrospective analysis.	Ther Adv Hematol	13	20406207221104584	2022

Ohta K, Yagi H, Kanakura Y, Matsumura I, Hino M, Nomura S, Shimazaki C, Takaori-Kondo A, Kuroda J; Kansai Myeloma Forum					
Shimazu Y, Kanda J, Kaneko H, Imada K, Yamamura R, Kosugi S, Shimura Y, Ito T, Fuchida SI, Uchiyama H, Fukushima K, Yoshihara S, Hanamoto H, Tanaka H, Uoshima N, Ohta K, Yagi H, Shibayama H, Onda Y, Tanaka Y, Adachi Y, Matsuda M, Iida M, Miyoshi T, Matsui T, Takahashi R, Takakuwa T, Hino M, Hosen N, Nomura S, Shimazaki C, Matsumura I, Takaori-Kondo A, Kuroda J; Kansai Myeloma Forum	Monocyte or white blood cell counts and β_2 microglobulin predict the durable efficacy of daratumumab with lenalidomide.	Ther Adv Hematol	13	20406207221 142487	2022
Imashuku S, Tsunemine H, Shimazaki C	¹⁸ F-fluorodeoxyglucose-positron emission tomography/ computed tomography delineates involved sites in the cervical spine in Langerhans cell histiocytosis.	EJHaem	3(3)	1042-1043	2022
Sekiguchi N, Rai S, Munakata W, Suzuki K, Handa H, Sgibayama H, Endo T, Terui Y, Iwaki N, Fukuhara N, Tatetsu H, Iida S, Ishikawa T, Iguchi D, Izutsu K	Two-year outcomes of triabrutinib monotherapy in Wandenstrom's macroglobulinemia.	Cancer Sci	113(6)	2085-2095	2022
Usmani SZ, Nahi H, Legiec W, Grosicki S, Vorobyev V, Spicka I, Hungria V, Korenkova S, Bahlis NJ, Flogegard M, Blade J, Moreau P, Kaiser M, Iida S, Laubach J, Magen H, Cavo M, Hulin C, White D, Stefano VD, Lantz K, O'Rourke L, Heuck C, Delioukina M, Qin X, Nnane I, Qi M, Mateos M-V	Final analysis of the phase 3 non-inferiority COLUMBA study of subcutaneous versus intravenous daratumumab in patients with relapsed or refractory multiple myeloma.	Haematologica	107(10)	2408-2417	2022

Murakami S, Ri M, Ito M, Nakamura N, Kasahara S, Kitagawa J, Inagaki Y, Kuroda J, Yoshimitsu M, Okamoto A, Fukuhara N, Taji H, Iida H, Nagai H, Hanamura I, Tsujimura H, Okura M, Kurata M, Kuwatsuka Y, Atsuta Y, Iida S	Efficacy and safety of modified BLD therapy for transplant-ineligible Japanese patients with multiple myeloma.	Int J Hematol	116(4)	563-569	2022
Maruyama D, Iida S, Machida R, Kusumoto S, Fukuhara S, Yamauchi N, Miyazaki K, Yoshimitsu M, Kuroda J, Tsukamoto N, Tsujimura H, Hangaishi A, Yamauchi T, Utsumi T, Mizuno I, Takamatsu Y, Nagata Y, Minauchi K, Ohtsuka E, Hanamura I, Suzuki Y, Yoshida S, Yamasaki S, Suehiro Y, Kamiyama Y, Fukuhara S, Tobinai Km Tsukasaki K, Nagai H	Final analysis of randomized phase II study to optimize melphalan, prednisolone, and bortezomib in untreated multiple myeloma (JCOG1105).	Cancer Sci	113(9)	3267-3270	2022
飯田 真介	特集 骨髄腫と類縁疾患 全身をみわたす診断・治療 Overview 骨髄腫の治療の概要	内科	130(4)	701-706	2022
飯田 真介	IX. 多発性骨髄腫と類縁疾患 多発性骨髄腫と類縁疾患の診かた	日本医師会雑誌	151	S286-S288	2022
Koike H, Nishi R, Yagi S, Furukawa S, Fukami Y, Iijima M, Katsuno M	A Review of Anti-IL-5 Therapies for Eosinophilic Granulomatosis with Polyangiitis.	Adv Ther	40(1)	25-40	2022
Koike H, Furukawa S, Mouri N, Fukami Y, Iijima M, Katsuno M.	Early ultrastructural lesions of anti-neutrophil cytoplasmic antibody- versus complement-associated vasculitis.	Neuropathology	42(5)	420-429	2022
Koike H, Furukawa S, Mouri N, Fukami Y, Iijima M, Katsuno M.	Dosage effects of PMP22 on nonmyelinating Schwann cells in hereditary neuropathy with liability to pressure palsies.	Neuromuscul Disord	32(6)	503-511	2022
Koike H, Nishi R, Furukawa S, Mouri N, Fukami Y, Iijima M, Katsuno M.	In vivo visualization of eosinophil secretion in eosinophilic granulomatosis with polyangiitis: An ultrastructural study.	Allergol Int	71(3)	373-382	2022

Fukami Y, Koike H, Katsuno M.	Current perspectives on the diagnosis, assessment, and management of vasculitic neuropathy.	Expert Rev Neurother	22(11-12)	941-952	2022
Fukami Y, Koike H, Iijima M, Mouri N, Nishi R, Katsuno M.	Role of complement components in vasculitic neuropathy associated with systemic lupus erythematosus and rheumatoid arthritis.	Muscle Nerve	66(2)	175-182.	2022
Adams D, Tournev IL, Taylor MS, Coelho T, Planté-Bordeneuve V, Berk JL, González-Duarte A, Gillmore JD, Low SC, Sekijima Y, Obici L, Chen C, Badri P, Arum SM, Vest J, Polydefkis M; HELIOS-A Collaborators (including Koike H).	Efficacy and safety of vutrisiran for patients with hereditary transthyretin-mediated amyloidosis with polyneuropathy: a randomized clinical trial.	Amyloid	30(1)	18-26	2023
Murakami A, Noda S, Kazuta T, Hirano S, Kimura S, Nakanishi H, Matsuo K, Tsujikawa K, Iida M, Koike H, Sakamoto K, Hara Y, Kuru S, Kadomatsu K, Shimamura T, Ogi T, Katsuno M.	Metabolome and transcriptome analysis on muscle of sporadic inclusion body myositis.	Ann Clin Transl Neurol	9(10)	1602-1615	2022
Noda S, Murakami A, Kazuta T, Hirano S, Kimura S, Nakanishi H, Matsuo K, Tsujikawa K, Yamada S, Iida M, Koike H, Kuru S, Katsuno M.	Clinical implication of denervation in sporadic inclusion body myositis.	J Neurol Sci	439	120317	2022
Tsujikawa K, Hamanaka K, Riku Y, Hattori Y, Hara N, Iguchi Y, Ishigaki S, Hashizume A, Miyatake S, Mitsuhashi S, Miyazaki Y, Kataoka M, Jiayi L, Yasui K, Kuru S, Koike H, Kobayashi K, Sahara N, Ozaki N, Yoshida M, Kakita A, Saito Y, Iwasaki Y, Miyashita A, Iwatsubo T; Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative (J-ADNI), Ikeuchi T; Japanese Longitudinal Biomarker	Actin-binding protein filamin-A drives tau aggregation and contributes to progressive supranuclear palsy pathology.	Sci Adv	8(21)	eabm5029	2022

Study in PSP and CBD (JALPAC) Consortium, Miyata T, Sobue G, Matsumoto N, Sahashi K, Katsuno M					
小池 春樹	Charcot-Marie-Tooth病の末梢神経病理	脳神経内科	96(6)	758-763	2022
小池 春樹	現代の視点から見た末梢神経病理学	Peripheral Nerve 末梢神経	33(2)	202-207	2022
小池 春樹	失調性多発ニューロパチー	脳神経内科	98(1)	100-105	2023
望月 秀樹, 青木 正志, 池中 建介, 井上 治久, 岩坪 威, 宇川 義一, 岡澤 均, 小野 賢二郎, 小野寺 理, 北川 一夫, 齊藤 祐子, 下畑 享良, 高橋 良輔, 戸田 達史, 中原 仁, 松本 理器, 水澤 英洋, 三井 純, 村山 繁雄, 勝野 雅央, 青木 吉嗣, 石浦 浩之, 和泉 唯信, 小池 春樹, 島田 斉, 高橋 祐二, 徳田 隆彦, 中嶋 秀人, 波田 野琢, 三澤 園子, 渡辺 宏久	脳神経疾患克服に向けた研究推進の提言2020 各論I	臨床神経学	62(6)	429-442	2022
望月 秀樹, 青木 正志, 池中 建介, 井上 治久, 岩坪 威, 宇川 義一, 岡澤 均, 小野 賢二郎, 小野寺 理, 北川 一夫, 齊藤 祐子, 下畑 享良, 高橋 良輔, 戸田 達史, 中原 仁, 松本 理器, 水澤 英洋, 三井 純, 村山 繁雄, 勝野 雅央, 青木 吉嗣, 石浦 浩之, 和泉 唯信, 小池 春樹, 島田 斉, 高橋 祐二, 徳田 隆彦, 中嶋 秀人, 波田 野琢, 三澤 園子, 渡辺 宏久	脳神経疾患克服に向けた研究推進の提言2020, 各論II	臨床神経学	62(6)	443-457	2022

古川 宗磨, 小池 春樹, 勝野 雅央	頭痛の分類と新しい診断治療戦略	現代医学	69(1)	30-35	2022
深見 祐樹, 小池 春樹, 飯島 正博, 勝野 雅央	末梢神経障害における補体の役割	Peripheral Nerve 末梢神経	33(1)	50-57	2022
水野 昌宣, 前田 愛美, 小池 春樹, 寺内 貴廣, 前田 哲也	神経根の腫瘍様肥厚を認め診断に苦慮した多巣性慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の1例	脳神経内科	97(1)	126-131	2022
大山 健, 小池 春樹	IgG4関連疾患に伴う神経障害	日本臨床	80/増刊 5 免疫性神経疾患 (第2版)	525-529	2022
西 慎一	透析患者特有に特有な痛みへの対応 透析関連痛	臨床透析	38(9)	1211-1215	2022
Hatano M, Anno M, Miyoshi K, Isawa K, Hoshino J, Sawa N, Ubara Y, Nakamura M, Yamamoto S, Kitajima I	A Novel Grading System of Destructive Lumbar Spondyloarthropathy Based on Evaluation of the Facet Joints.	Spine	47(17)	1227-1233	2022
Iijima T, Sawa N, Nakayama Y, Oba Y, Ikuma D, Mizuno H, Yamanouchi M, Suwabe T, Wake A, Kono K, Hoshino J, Ubara Y, Ohashi K	Vincristine, Doxorubicin, and Dexamethasone Induction before Autologous Stem Cell Transplantation in Patients with AL Amyloidosis: A Retrospective Comparison with Frontline Stem Cell Transplantation.	Intern Med	61(19)	2853-2860	2022
Imoto M, Kamisako T, Watanabe K, Yamada T	Study on the mechanism of false low measurement of IgG-binding (affinity) IgM type M protein by turbidimetric immunoassay.	Clin Lab	68	2517-2525	2022
Mukai H, Miura Y, Kotani K, Kotoda A, Kurosu H, Yamada T, Kuro-O M, Iwazu Y	The effects for inflammatory responses by CPP with different colloidal properties in hemodialysis patients.	Sci Rep	12(1)	21856	2022
Momma Y, Tsuji M, Oguchi T, Ohashi H, Nohara T, Ito N, Yamamoto K, Nagata M, Kimura AM, Nakamura S, Kiuchi Y, Ono K	The Curcumin Derivative GT863 Protects Cell Membranes in Cytotoxicity by A β Oligomers.	Int J Mol Sci	24	3089	2023
Ikeuchi T, Kanda M, Kitamura H, Morikawa F, Toru S, Nishimura C, Kasuga K, Tokutake T, Takahashi T, Kuroha Y,	Decreased circulating branched-chain amino acids are associated with development of Alzheimer's disease in elderly individuals with mild cognitive	Front Nutr	9	1040476	2022

Miyazawa N, Tanaka S, Utsumi K, Ono K, Yano S, Hamano T, Naruse S, Yajima R, Kawashima N, Kaneko C, Tachibana H, Yano Y, Kato Y, Toue S, Jinzu H, Kitamura A, Yokoyama Y, Kaneko E, Yamakado M, Nagao K	impairment.				
Kainuma M, Ouma S, Kawakatsu S, Iritani O, Yamashita KI, Ohara T, Hirano S, Suda S, Hamano T, Hieda S, Yasui M, Yoshiwa A, Shiota S, Hironishi M, Wada-Isoe K, Sasabayashi D, Yamasaki S, Murata M, Funakoshi K, Hayashi K, Shirafuji N, Sasaki H, Kajimoto Y, Mori Y, Suzuki M, Ito H, Ono K, Tsuboi Y	An exploratory, open-label, randomized, multicenter trial of hachimijiogan for mild Alzheimer's disease.	Front Pharmacol	13	991982	2022
Murakami K, Ono K	Interactions of amyloid coaggregates with biomolecules and its relevance to neurodegeneration.	FASEB J	36	e22493	2022
Hamaguchi T, Ono K, Yamada M	Transmission of Cerebral β -Amyloidosis Among Individuals.	Neurochem Res	47	2469-2477	2022
Ohashi H, Tsuji M, Oguchi T, Momma Y, Nohara T, Ito N, Yamamoto K, Nagata M, Kimura AM, Kiuchi Y, Ono K	Combined Treatment with Curcumin and Ferulic Acid Suppressed the A β -Induced Neurotoxicity More than Curcumin and Ferulic Acid Alone.	Int J Mol Sci	23	9685	2022
Hikishima S, Sakai K, Akagi A, Yamaguchi H, Shibata S, Hayashi K, Nakano H, Kanemoto M, Usui Y, Taniguchi Y, Komatsu J, Nakamura-Shindo K, Nozaki I, Hamaguchi T, Ono K, Iwasa K, Yamada M	Deterioration after Liver Transplantation and Transthyretin Stabilizer Administration in a Patient with ATTRv Amyloidosis with a Leu58Arg (p.Leu78Arg) TTR Variant.	Intern Med	61	2347-2351	2022
Watanabe-Nakayama T, Ono K	Single-molecule observation of self-propagating amyloid fibrils.	Microscopy (Oxf)	71	133-141	2022

Ochi Y, Kubo T, Baba Y, Sugiura K, Miyagawa K, Noguchi T, Hirota T, Hamada T, Yamasaki N, Kitaoka H	Early experience of tafamidis treatment in Japanese patients with wild-type transthyretin cardiac amyloidosis from the Kochi Amyloidosis Cohort.	Cir J	86(7)	1121-1128	2022
北岡 裕章	診断し最適な治療を行う 心筋症 診療ガイドラインのポイント 特発性と二次性を見分ける	Medical Practice	39(9)	1286-1294	2022
北岡 裕章	心筋症	日本臨床	80(7)	1120-1129	2022
Kuwana M, Abe K, Kinoshita H, Matsubara H, Minatsuki S, Murohara T, Sakao S, Shirai Y, Tahara N, Tsujino I, Takahashi K, Kanda S, Ogo T	Efficacy, safety, and pharmacokinetics of inhaled treprostinil in Japanese patients with pulmonary arterial hypertension.	Pulm Circ	13(1)	e12198	2023
Tahara A, Tahara N, Sugiyama Y, Honda A, Fukumoto Y	Multimodal imaging of pulmonary artery involvement in large vessel vasculitis.	Eur Heart J Case Rep	7(2)	ytad039	2023
Suda K, Tahara N, Bekki M, Nakamura T, Honda A, Kishimoto S, Kagiya Y, Iemura M, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y	Ongoing vascular inflammation evaluated by ¹⁸ F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography in patients long after Kawasaki disease.	J Nucl Cardiol	30(1)	264-275	2023
Imai S, Tahara N, Igata S, Tahara A, Bekki M, Sugiyama Y, Maeda-Ogata S, Honda A, Otsuka H, Ushijima T, Okabe Y, Kaida H, Abe T, Tanaka H, Fukumoto Y, Tayama E	Vascular/perivascular inflammation in IgG4-related disease.	J Nucl Cardiol	29(6)	2920-2933	2022
Maeda-Ogata S, Tahara N, Bekki M, Tahara A, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Abe T, Ueda M, Ando Y, Hirooka Y, Fukumoto Y	Carpal tunnel syndrome as an early red-flag sign of ATTRwt amyloidosis.	J Nucl Cardiol	29(6)	3562-3563	2022
Tahara N, Sugiyama Y, Tahara A, Bekki M, Maeda-Ogata S, Honda A, Igata S, Abe T, Fukumoto Y	Reverse remodeling of small pulmonary arteries and right ventricle in pulmonary arterial hypertension.	J Nucl Cardiol	29(6)	3615-3618	2022
Tahara N, Tahara A, Bekki M, Maeda-Ogata S, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Oba T, Abe T, Fukumoto Y	Cardiac sarcoidosis with thickening myocardium.	J Nucl Cardiol	29(6)	3619-3622	2022

Bekki M, Tahara N, Tahara A, Sugiyama Y, Maeda-Ogata S, Honda A, Igata S, Enomoto M, Kakuma T, Kaida H, Abe T, Fukumoto Y	Localization of myocardial FDG uptake for prognostic risk stratification in corticosteroid-naïve cardiac sarcoidosis.	J Nucl Cardiol	29(5)	2132-2144	2022
Yamaji K, Tahara N, Honda A, Bekki M, Maeda-Ogata S, Yoshimura H, Sugiyama Y, Igata S, Fukumoto Y	Potential high-risk sign of cough-induced transient left bundle branch block in severe aortic valve stenosis.	Eur Heart J Case Rep	6(5)	ytac194	2022
Maruhashi T, Higashi Y, Yoshida H, Tanaka A, Eguchi K, Tomiyama H, Kario K, Kato T, Oda N, Tahara N, Oguri M, Watada H, Node K	Long-Term Effect of Febuxostat on Endothelial Function in Patients With Asymptomatic Hyperuricemia: A Sub-Analysis of the PRIZE Study.	Front Cardiovasc Med	9	882821	2022
Kitakata H, Moriyama H, Endo J, Ikura H, Fukuda K, Sano M	Treatment of transthyretin His88Arg amyloidosis with RNA interference therapy: A case report.	J Cardiol Cases	25(6)	363-366	2022
Moriyama H, Endo J, Kataoka M, Shimanaka Y, Kono N, Sugiura Y, Goto S, Kitakata H, Hiraide T, Yoshida N, Isobe S, Yamamoto T, Shirakawa K, Anzai A, Katsumata Y, Suematsu M, Kosaki K, Fukuda K, Arai H, Sano M	Omega-3 fatty acid epoxides produced by PAF-AH2 in mast cells regulate pulmonary vascular remodeling.	Nat Commun	13(1)	3013	2022
Ikura H, Endo J, Kitakata H, Moriyama H, Sano M, Fukuda K	Molecular Mechanism of Pathogenesis and Treatment Strategies for AL Amyloidosis.	Int J Mol Sci	23(11)	6336	2022
Moriyama H, Endo J, Ikura H, Kitakata H, Momoi M, Shinya Y, Ko S, Ichihara G, Hiraide T, Shirakawa K, Anzai A, Katsumata Y, Sano M	Qualitative and Quantitative Effects of Fatty Acids Involved in Heart Diseases.	Metabolites	12(3)	210	2022
Kitakata H, Endo J, Ikura H, Moriyama H, Shirakawa K, Katsumata Y, Sano M	Therapeutic Targets for DOX-Induced Cardiomyopathy: Role of Apoptosis vs. Ferroptosis.	Int J Mol Sci	23(3)	1414	2022
遠藤 仁	心アミロイドーシスの診断と治療	循環器ジャーナル	71(1)	82-86	2022

遠藤 仁	心不全の原因として注目される心アミロイドーシスの新しい診断法と治療法	Medical Practice	39(9)	1357-1359	2022
Haruhara K, Suzuki T, Wakui H, Azushima K, Kurotaki D, Kawase W, Uneda K, Kobayashi R, Ohki K, Kinguchi S, Yamaji T, Kato I, Ohashi K, Yamashita A, Tamura T, Tsuboi N, Yokoo T, Tamura K	Deficiency of the kidney tubular angiotensin II type1 receptor-associated protein ATRAP exacerbates streptozotocin-induced diabetic glomerular injury via reducing protective macrophage polarization.	Kidney Int	101(5)	912-928	2022
Kurihara S, Sawa N, Inui K, Ikuma D, Oba Y, Mizuno H, Sekine A, Yamanouchi M, Hasegawa E, Suwabe T, Kono K, Kinowaki K, Ohashi K, Tomita S, Okubo T, Ubara Y	Onion Skin Lesion of the Renal Small Artery in a Patient With Polymyositis and Hemolytic Uremic Syndrome.	Kidney Mid	4(10)	100539	2022
Suzuki M, Sekiguchi Y, Sasaki M, Inaba S, Oyama S, Inoue Y, Warabi M, Ohashi K, Inoshita S	Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-associated Vasculitis after COVID-19 Vaccination with Pfizer-BioNTech.	Intern Med	61(19)	2925-2929	2022
Sawamura M, Sawa N, Yamanouchi M, Ikuma D, Sekine A, Mizuno H, Kawada M, Hiramatsu R, Hayami N, Hasegawa E, Suwabe T, Hoshino J, Kono K, Kinowaki K, Ohashi K, Yamaguchi Y, Ubara Y	Use of biologic agents and methotrexate improves renal manifestation and outcome in patients with rheumatoid arthritis: a retrospective analysis.	Clin Exp Nephrol	26(4)	341-349	2022
Nakashima S, Sekine A, Sawa N, Kawamura Y, Kono K, Kinowaki K, Kawada M, Hasegawa E, Akuta N, Suzuki Y, Ohashi K, Takaichi K, Ubara Y, Hoshino J	Thrombotic Microangiopathy, Podocytopathy, and Damage to the Renal Tubules with Severe Proteinuria and Acute Renal Dysfunction Induced by Lenvatinib.	Intern Med	61(20)	3083-3088	2022
Hosoi T, Yakabe M, Sasakawa H, Sasako T, Ueki K, Kato S, Tokuoka SM, Oda Y, Abe M, Matsumoto T, Akishita M, Ogawa S	Sarcopenia phenotype and impaired muscle function in male mice with fast-twitch muscle-specific knockout of the androgen receptor.	Proc Natl Acad Sci U S A	120(4)	e2218032120	2023
Higa Y, Hiasa M, Tenshin H, Nakaue E, Tanaka M, Kim S, Nakagawa M, Shimizu S, Tanimoto K,	The xanthine oxidase inhibitor febuxostat suppresses adipogenesis and activates Nrf2. Antioxidants.	Antioxidants	12(1)	133	2023

Teramachi J, Harada T, Oda A, Oura M, Sogabe K, Hara T, Sumitani R, Maruhashi T, Yamagami H, Endo I, Matsumoto T, Tanaka E, Abe M					
Dong B, Hiasa M, Higa Y, Ohnishi Y, Endo I, Kondo T, Takashi Y, Tsoumpra M, Kainuma R, Sawatsubashi S, Kiyonari H, Shioi G, Sakaue H, Nakashima T, Kato S, Abe M, Fukumoto S, Matsumoto T	Osteoblast/osteocyte-derived interleukin-11 regulates osteogenesis and systemic adipogenesis.	Nat Commun	13(1)	7194	2022
Tanimoto K, Hiasa M, Tenshin H, Teramachi J, Oda A, Harada T, Higa Y, Sogabe K, Oura M, Sumitani R, Hara T, Endo I, Matsumoto T, Tanaka E, Abe M	Mechanical unloading aggravates bone destruction and tumor expansion in myeloma.	Haematologica	107(3)	744-749	2022
Takei M, Okada N, Nakamura S, Kagawa K, Fujii S, Miki H, Ishizawa K, Abe M, Sato Y	Genome-Wide Association Study Predicts the Onset of Dysgeusia Due to Anti-cancer Drug Treatment.	Biol Pharm Bull	45(1)	114-117	2022
Tenshin H, Teramachi J, Ashtar M, Hiasa M, Inoue Y, Oda A, Tanimoto K, Shimizu S, Higa Y, Harada T, Oura M, Sogabe K, Hara T, Sumitani R, Maruhashi T, Sebe M, Tsutsumi R, Sakaue H, Endo I, Matsumoto T, Tanaka E, Abe M	TGF-beta-activated kinase-1 inhibitor LL-Z1640-2 reduces joint inflammation and bone destruction in mouse models of rheumatoid arthritis by inhibiting NLRP3 inflammasome, TACE, TNF-a and RANKL expression.	Clin Transl Immunology	11(1)	e1371	2022
Shimizu S, Teramachi J, Harada T, Hiasa M, Tenshin H, Oda A, Seki A, Inoue Y, Tanimoto K, Higa Y, Oura M, Sogabe K, Hara T, Sumitani R, Maruhashi T, Yamagami H, Sawa Y, Endo I, Tsuneyama K, Matsumoto T, Tanaka E and Abe M	Aberrant upregulation of the endogenous PP2A inhibitor CIP2A is vital for myeloma cell growth and survival.	International Journal of Myeloma	12(2)	14-23	2022

Miki H, Nakamura S, Oura M, Nakamura M, Sumitani R, Sogabe K, Takahashi M, Maruhashi T, Harada T, Fujii S, Hamano H, Kondo M, Okada N, Endo I, Abe M	The importance of retaining physical functions to prevent skeletal-related events in multiple myeloma patients with bone disease.	eJHaem	3(2)	480-483	2022
住谷 龍平, 安倍 正博	多発性骨髄腫の骨病変の新しいバイオマーカー	血液内科	84(5)	696-701	2022
住谷 龍平, 原田 武志, 中村 昌史, 水口 槇子, 大浦 雅博, 曾我部 公子, 丸橋 朋子, 高橋 真美子, 藤井 志朗, 中村 信元, 三木 浩和, 賀川 久美子, 矢田 未央, 松立 吉弘, 上原 久典, 安倍 正博	少量 methotrexate 療法が有効であった進行期原発性皮膚未分化大細胞型リンパ腫	臨床血液	63(5)	536-543	2022
高原 由美子, 三木 浩和, 中村 信元, 林成樹, 住谷 龍平, 大浦 雅博, 曾我部 公子, 高橋 真美子, 丸橋 朋子, 富永 誠記, 岡本 秀樹, 岡田 直人, 矢野 由美子, 高橋 真理, 大坂 朱美, 原田 武志, 藤井 志朗, 菅 俊行, 青田 桂子, 尾崎 修治, 安倍 正博	徳島県における HIV 感染症および後天性免疫不全症候群患者の臨床的特徴と今後の課題	四国医学雑誌	78(5.6)	193-198	2022
中村 信元, 三木 浩和, 安倍 正博	(11) 多発性骨髄腫 3. 造血器疾患各種病態にみられる腎障害	日本臨床別冊腎臓症候群 III	24	124-130	2022
中村 信元, 安倍 正博	多発性骨髄腫の発症・進展機序	臨床雑誌内科	130(4)	691-694	2022
Suzuki K, Matsumoto M, Hiramatsu Y, Takezako N, Tamai Y, Suzuki K	Once monthly elotuzumab, lenalidomide plus dexamethasone for multiple myeloma; a multicenter observation study.	Acta Haematol	146(2)	125-136	2022
Martin TG, Capra M, Mohty M, Suzuki K, Quach H, Cavo M, Moreau P, Dimopoulos M, Yong K, Tekle C, Foster MC, Barnes Y, Risse ML, Mikhael J	Isatuximab Plus Carfilzomib and Dexamethasone Versus Carfilzomib and Dexamethasone in Patients with Relapsed Multiple Myeloma: IKEMA Subgroup Analysis by Prior Transplantation.	Transplant Cell Ther	29(2)	134.e1-134.e7	2022

Ishida T, Ito S, Tanaka J, Uchiyama M, Kawano Y, Moreau P, Martin T, Risse ML, Tada K, Suzuki K, Ishizawa K	Isatuximab plus carfilzomib and dexamethasone in Japanese patients with relapsed multiple myeloma: subgroup analysis of the randomized, open label, phase 3 IKEMA study.	Jpn J Clin Oncol	52(12)	1446-1449	2022
Ri M, Suzuki K, Ishida T, Kuroda J, Tsukamoto T, Teshima T, Goto H, Jackson CC, Sun H, Pacaud L, Fujikawa E, Yeh TM, Hatayama T, Aida K, Sunagawa Y, Iida S	Ciltacabtagene autoleucel in patients with relapsed/refractory multiple myeloma: CARTITUDE-1 (phase 2) Japanese cohort.	Cancer Sci	113(12)	4267-4276	2022
Dimopoulos MA, Dytfeld D, Grosicki S, Moreau P, Takezako N, Hori M, Leleu X, LeBlanc R, Suzuki K, Raab MS, Richardson PG, Popa McKiver M, Jou YM, Yao D, Das P, San-Miguel J	Elotuzumab Plus Pomalidomide and Dexamethasone for Relapsed/Refractory Multiple Myeloma: Final Overall Survival Analysis From the Randomized Phase II ELOQUENT-3 Trial.	J Clin Oncol	41(3)	568-578	2022
Martin T, Richardson PG, Facon T, Moreau P, Perrot A, Spicka I, Bisht K, Inchauspé M, Casca F, Macé S, Van de Velde H, Suzuki K	Primary outcomes by 1q21+ status for isatuximab-treated patients with relapsed/refractory multiple myeloma: subgroup analyses from ICARIA-MM and IKEMA.	Haematologica	107(10)	2485-2491	2022
Martin T, Mikhael J, Hajek R, Kim K, Suzuki K, Hulin C, Garg M, Quach H, Sia H, George A, Konstantinova T, Risse ML, Asset G, Macé S, van de Velde H, Moreau P	Depth of response and response kinetics of isatuximab plus carfilzomib and dexamethasone in relapsed multiple myeloma.	Blood Adv	6(15)	4506-4515	2022
Kim K, Min CK, Koh Y, Ishizawa K, Kim SH, Ito S, Tanaka J, Uchiyama M, Kawano Y, Kim JS, Moreau P, Martin T, Dong Y, Risse ML, Suzuki K	Isatuximab plus carfilzomib and dexamethasone in East Asian patients with relapsed multiple myeloma: IKEMA subgroup analysis.	Int J Hematol	116(4)	553-562	2022
Santhorawala V, Palladini G, Minnema MC, Jaccard A, Lee HC, Gibbs S, Mollee P, Venner C, Lu J, Schönland S, Gatt M, Suzuki K, Kim K, Cibeira MT, Beksac M, Libby E, Valent J, Hungria V, Wong SW,	Health-related quality of life in patients with light chain amyloidosis treated with bortezomib, cyclophosphamide, and dexamethasone ± daratumumab: Results from the ANDROMEDA study.	Am J Hematol	97(6)	719-730	2022

Rosenzweig M, Bumma N, Chauveau D, Gries KS, Fastenau J, Tran NP, Qin X, Vasey SY, Weiss BM, Vermeulen J, Ho KF, Merlini G, Comenzo RL, Kastritis E, Wechalekar AD					
Dispenzieri A, Kastritis E, Wechalekar AD, Schönland SO, Kim K, Sanchowala V, Landau HJ, Kwok F, Suzuki K, Comenzo RL, Berg D, Liu G, Kumar A, Faller DV, Merlini G	A randomized phase 3 study of ixazomib-dexamethasone versus physician's choice in relapsed or refractory AL amyloidosis.	Leukemia	36(1)	225-235	2022
Ozaki S, Handa H, Koiso H, Saitoh T, Sunami K, Ishida T, Suzuki K, Narita T, Iida S, Nakamura Y, Suzuki K, Nishimura N, Murakami H, Shimizu K	Propensity-score matched analysis of the efficacy of maintenance/continuous therapy in newly diagnosed patients with multiple myeloma: a multicenter retrospective collaborative study of the Japanese Society of Myeloma.	J Cancer Res Clin Oncol	148(1)	191-203	2022
Tokai T, Takashio S, Kawano Y, Kidoh M, Oda S, Matsuoka M, Tsujita K	Assessing the treatment effect of daratumumab by serial measurements of cardiac biomarkers and imaging parameters in light-chain cardiac amyloidosis.	J Cardiol Cases	26(4)	301-304	2022
Kidoh M, Oda S, Takashio S, Hirakawa K, Kawano Y, Shiraishi S, Hayashi H, Nakaura T, Nagayama Y, Funama Y, Ueda M, Tsujita K, Hirai T	CT extracellular volume fraction versus myocardium-to-lumen signal ratio for cardiac amyloidosis.	Radiology	306(3)	e220542	2023
Kitabayashi K, Yamamoto S, Narita I	Association of the nutritional risk index for Japanese hemodialysis with mortality and dietary nutritional intake in patients undergoing hemodialysis during long-term hospitalization.	Clin Exp Nephrol	26(12)	1200-1207	2022
Shirai N, Yamamoto S, Osawa Y, Tsubaki A, Morishita S, Narita I	Dysfunction in dynamic, but not static balance is associated with risk of accidental falls in hemodialysis patients: a prospective cohort study.	BMC Nephrol	23(1)	237	2022
Kitabayashi K, Yamamoto S, Narita I	Magnesium intake by enteral formulation affects serum magnesium concentration in patients undergoing hemodialysis.	Ther Apher Dial	26(4)	749-755	2022

Yamamoto S, Bieber BA, Komaba H, Hanafusa N, Kitabayashi H, Nomura T, Cases A, Combe C, Pisoni RL, Robinson BM, Fukagawa M	Medical Director Practice of Advising Increased Dietary Protein Intake in Hemodialysis Patients With Hyperphosphatemia: Associations With Mortality in the Dialysis Outcomes and Practice Patterns Study.	J Ren Nutr	32(2)	243-250	2022
羽深 将人, 山本 卓, 内木 宏延, 山本 格, 成田 一衛	プロテオーム解析	日本腎臓学会誌	64(8)	863-867	2022
山本 卓, 成田 一衛	高齢腎不全患者の特徴、臨床像	腎臓内科	15(4)	393-396	2022
山本 卓	慢性腎臓病と透析	内科	1129(6)	1311-1315	2022
山本 卓	尿毒症症候群	日本臨牀腎臓症候群		32-36	2022
山本 卓	CKD・透析患者の骨折とその対策	日本透析医会雑誌	37(1)	25-28	2022
Yamaguchi H, Kawahara H, Koder N, Kumaki A, Tada Y, Sakai K, Ono K, Yamada M, Hanayama R	Extracellular vesicles contribute to the metabolism of transthyretin amyloid in hereditary transthyretin amyloidosis.	Front Mol Biosci	9	839917	2022
Noguchi-Shinohara M, Hamaguchi T, Sakai K, Komatsu J, Iwasa K, Horimoto M, Nakamura H, Yamada M, Ono K	Effects of <i>Melissa officinalis</i> extract containing rosmarinic acid on cognition in older adults without dementia: a randomized controlled trial.	J Alzheimers Dis	91	805-814	2023
Sakai K, Noguchi-Shinohara M, Tanaka H, Ikeda T, Hamaguchi T, Kakita A, Yamada M, Ono K	Cerebrospinal fluid biomarkers and amyloid β elimination from the brain in cerebral amyloid angiopathy-related inflammation.	J Alzheimers Dis	91	1173-1183	2023
Shima A, Sakai K, Yamashita F, Hamaguchi T, Kitamoto T, Sasaki M, Yamada M, Ono K	Vacuoles related to tissue neuron-astrocyte ratio and infiltration of macrophages/monocytes contribute to hyperintense brain signals on diffusion-weighted magnetic resonance imaging in sporadic Creutzfeldt-Jakob disease.	J Neurol Sci	447	120612	2023

坂井 健二	脳アミロイドアンギオパチー： 最近のトピックス	老年期認知症会 誌	23	81-87	2022
坂井 健二	認知症の病理学	脳神経内科	98(2)	155-163	2023